

南相馬市～工事等設計書～

起工月	令和 7 年 7 月		工事概要	施工延長 L=155.8m
契約番号	2025000662			水路工
路線名	市道 北新田 4 号線			・土工 N=1.0式
工事等名	側溝新設事業排水路整備 (北新田地区1工区その3) 工事			・法面工 A=4.5m ²
				・排水構造物工 L=155.8m
工事等場所	南相馬市 原町区北新田字本町 地内		・仮設工 N=1.0式	
総工事費	当初請負		仕様概要	1. 設計図書及び仕様書（共通・特記） によること。 2. 詳細は監督員の指示によること。
	当初設計			
	変更請負			
	変更設計			

工 事 費 総 括 表

費 目	金 額	工 事 価 格	消 費 税 相 当 額	摘 要
本工事費				
附帯工事費				
測量及び試験費				
用地費及び補償費				
機械器具費				
営繕費				
工事雑費				
工事費				
事務費				
事業費				

工 事 費 内 訳 書

契約番号(2025000662)

側溝新設事業排水路整備(北新田地区1工区その3)工事

種 別	金 額 (円)	備 考
水路工		
道路土工		
路体盛土工		
法面整形工		
不足土		
法面工		
植生工		
排水構造物工		
作業土工		
側溝工		
仮設工		
路肩防護柵工		
仮設進入路工(設置)		
仮設進入路工(撤去)		
工事用道路		
仮水路工		
土留・仮締切工		
水替工		
安全工		
安全工		
直接工事費		
諸 経 費		
工事費計(税抜き)		

※諸経費は一括計上すること。ただし、積み上げ金額がある場合は備考に内書で()の中に金額を記入すること。

住 所

業者名

代表者名



最低制限価格の設定(算定)について

側溝新設事業排水路整備(北新田地区1工区その3)工事

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。

※該当工事には のチェック表示をしております。

工事に伴う最低限必要な費用＝最低制限価格(P)

■ 最低制限価格(P)の設定範囲： 予定価格(入札書比較価格)の75%～92%＋消費税額

※ 予定価格(入札書比較価格)の75%～92%の範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

算定式

一般土木工事(橋製作・架設工を含む)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

建築工事(一般・解体工事共通)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

※建築工事に付随する設備工事、並びに単独補修工事は建築工事算定方法に準じる

舗装工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

水道工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

暖冷房衛生設備工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費68%

電気・通信設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋機器間接費)×90%＋一般管理費(製作分＋据付分)×68%

機械設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋据付間接費＋設計技術費)×90%＋一般管理費×68%

※直接製作費:製作工事に係る経費(材料費、機器単体費、労務費 等)

※直接工事費:据付工事に係る経費(輸送費、材料費、労務費、仮設費 等)

位置図

南相馬市原町区管内図

工事箇所
(北新田字本町地内)



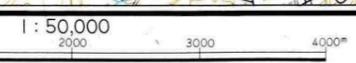
太平洋

原町市



凡 例	

新日本航測株式会社調製



総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	00市町村 実施設計書 当初 00000000000 0 1 実施単価 71 S (相双1) 地区 00-07.07.15(0) 1 土木工事 00000000000当初側溝新設事業排水路整備(北新田地区1工区その3)工事		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 冬期歩掛補正 契約保証補正 施工地域補正 現場環境改善費 週休二日補正 ICT施工補正	40 04 道路改良 00 冬期割増なし 01 金銭的保証 06 (土木)一般交通影響有り2 00 必要無し 03 完全週休2日 00 ICT補正なし		

工種条件

条件	条件値	名称
A 水替費区分	0	水替費なし
	1	水替費あり
B 山林砂防工置き換え区分	0	山林砂防工置き換えなし
	1	山林砂防工置き換えあり
C 時間的制約を受ける場合の労務単価補正	1	時間的制約を受ける(補正1.06)
	2	時間的制約を著しく受ける(補正1.14)
D 夜間工事の場合の労務単価補正	1	20時開始の夜間工事(補正1.5)
	2	19時開始の夜間工事(補正1.437)
	3	18時開始の夜間工事(補正1.375)
E 特殊勤務費[円]		
F 作業日数集計指示	1	作業日数集計無
	2	作業日数集計1
	3	作業日数集計2
	4	作業日数集計3
	5	作業日数集計4
	6	作業日数集計5

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水路整備(北新田地区1工区その3)工事					X1000
水路工 IP.1~No7+10.6、No.9+11.0~No.12	1.0	式			Y1300
道路土工	1	式			Y2384
路体盛土工	1.0	式			Y3020
路体盛土 W<2.5m	321.3	m ³			Y4020
路体(築堤)盛土 2.5m未満	1.0	m ³			SPA113 00 施工 第0 -0001号表
路体盛土 2.5m W<4.0m	5.6	m ³			Y4020
路体(築堤)盛土 2.5m以上4.0m未満	1.0	m ³			SPA113 00 施工 第0 -0002号表
法面整形工	1.0	式			Y3020
法面整形(盛土部)	4.5	m ²			Y4020
法面整形 盛土部 法面締固めなし	1.0	m ²			SPA301 00 施工 第0 -0003号表
不足土	1.0	式			Y3020

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
購入土	175.3	m 3			Y4020
購入土 良質土（ほぐした土量）	1.0	m 3			T8350 00
法面工	1.0	式			Y2020
植生工	1.0	式			Y3020
植生シート	4.5	m 2			Y4020
法面工（植生マット・シート工）（材料含） 植生シート工 肥料袋無 標準品 S3(施工規模 2.50m ² 未満)	1.0	m2			S7044 00 施工 第0 -0004号表
排水構造物工	1.0	式			Y210F001848
作業土工	1.0	式			Y3020
床掘り 土砂、標準	78.9	m 3			Y4020
床掘り 土砂 標準	1.0	m3			SPA161 00 施工 第0 -0005号表
床掘り 土砂、1.0m W<2.0m	41.7	m 3			Y4020
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満	1.0	m3			SPA161 00 施工 第0 -0006号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り 土砂、小規模	4.3	m ³			Y4020
床掘り 土砂 小規模	1.0	m ³			SPA161 00 施工 第0 -0007号表
埋戻し W < 1.0m	31.6	m ³			Y4020
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	1.0	m ³			SPA181 00 施工 第0 -0008号表
埋戻し 小規模	1.8	m ³			Y4020
埋戻し 小規模 土砂	1.0	m ³			SPA181 00 施工 第0 -0009号表
側溝工	1.0	式			Y3020
プラスチック側溝900×900	4.0	m			Y4020
大型水路（材料費） 900×900 545.5kg 福島県農林単価（PT4319）	1.0	m			T0001 00
排水構造物工（U型側溝）（材別） L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 時間的制約を受けない 再利用撤去無	1.0	m			S7140 00 施工 第0 -0010号表
再生骨材（骨材）クラッシュラン RC - 40	0.11	m ³			T8454 00
プラスチック側溝1,500×1,100	151.8	m			Y4020

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
大型水路（材料費） 1,500×1,100×2,000 参考質量 1,980kg 福島県農林単価（PT4410）	0.5	本			T0000 00
排水構造物工（U型側溝）（材別） L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 時間的制約を受けない 再利用撤去無	1.0	m			S7140 00 施工 第0 -0010号表
再生骨材（骨材）クラッシュラン R C - 4 0	0.29	m 3			T8454 00
コンクリート 小型構造物 ハ ック納(クレーン機能付)打設	0.09	m3			SPB401 00 施工 第0 -0011号表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.10	m2			SPB431 00 施工 第0 -0012号表
小口止 - 1	1.0	箇所			Y4020
コンクリート 小型構造物 ハ ック納(クレーン機能付)打設	0.31	m3			SPB401 00 施工 第0 -0011号表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.1	m2			SPB431 00 施工 第0 -0012号表
小口止 - 2	1.0	箇所			Y4020
コンクリート 小型構造物 ハ ック納(クレーン機能付)打設	0.77	m3			SPB401 00 施工 第0 -0011号表
型枠 一般型枠 小型構造物	7.7	m2			SPB431 00 施工 第0 -0012号表
小口止 - 3	1.0	箇所			Y4020

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 ハック材(クレーン機能付)打設	0.71	m3			SPB401 00 施工 第0 -0011号表
型枠 一般型枠 小型構造物	7.7	m2			SPB431 00 施工 第0 -0012号表
底版コンクリート - 1	1.0	箇所			Y4020
コンクリート 小型構造物 ハック材(クレーン機能付)打設	0.40	m3			SPB401 00 施工 第0 -0011号表
基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシャーラン RC - 40	3.9	m2			SPA391 00 施工 第0 -0013号表
底版コンクリート - 2	1.0	箇所			Y4020
コンクリート 小型構造物 ハック材(クレーン機能付)打設	0.88	m3			SPB401 00 施工 第0 -0011号表
基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシャーラン RC - 40	8.8	m2			SPA391 00 施工 第0 -0013号表
底版コンクリート - 3	1.0	箇所			Y4020
コンクリート 小型構造物 ハック材(クレーン機能付)打設	3.17	m3			SPB401 00 施工 第0 -0011号表
基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシャーラン RC - 40	31.2	m2			SPA391 00 施工 第0 -0013号表
接続工					Y4020
U900 x 900接続	1.0	箇所			

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 ハックル(クレーン機能付)打設	0.56	m3			SPB401 00 施工 第0 -0011号表
型枠 一般型枠 小型構造物	5.1	m2			SPB431 00 施工 第0 -0012号表
基礎砕石 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシャーラン RC - 40	1.3	m2			SPA391 00 施工 第0 -0014号表
仮設工	1.0	式			Y2020
路肩防護柵工	1.0	式			Y3020
ガードレール 撤去再設置 土中建込	20.0	m			Y4020
防護柵設置工 撤去 土中(旧Gr - S - 2E) 時間的制約を受けない	1.0	m			S7017 00 施工 第0 -0015号表
防護柵設置工 土中建込(手間のみ)	1.0	m			V1000 00 施工 第0 -0016号表
仮設進入路工(設置)	1.0	式			Y3020
敷砂利	6.5	m3			Y4020
敷砂利 再生クラッシャーラン(RC-40)	1.0	m3			S1231 00 施工 第0 -0017号表
路体(築堤)盛土 購入土	118.8	m3			Y4020

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体（築堤）盛土 4.0m以上 20,000m3未満	1.0	m3			SPA113 00 施工 第0 -0019号表
購入土	158.0	m 3			Y4020
購入土 良質土（ほぐした土量）	1.0	m 3			T8350 00
仮設進入路工（撤去）	1.0	式			Y3020
掘削	125.3	m 3			Y4020
掘削 土砂 オープンカット	1.0	m3			SPA101 00 施工 第0 -0020号表
土砂等運搬	125.3	m 3			Y4020
土砂等運搬 標準 ハ ック材	1.0	m3			SPA105 00 施工 第0 -0021号表
整地 残土受け入れ地での処理	1.0	m3			SPA109 00 施工 第0 -0022号表
工事用道路	1	式			Y3020
工事用道路 敷鉄板使用日数120日	1.0	式			Y4020
敷鉄板設置工	176.5	m2			S5730 00 施工 第0 -0023号表

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
敷鉄板撤去工	176.5	m2			S5730 00 施工 第0 -0025号表
敷鉄板（鋼板）22×1524×3048（802kg/枚） 9 1～1 8 0日 38.0枚/日×120日=4560枚	4,560.0	枚・日			K2431 00
敷鉄板（鋼板）整備費 22×1524×6096（1604kg/枚）	38.0	枚			K2451 00
仮水路工	1.0	式			Y3020
床掘り	9.0	m 3			Y4020
床掘り 土砂 小規模	1.0	m3			SPA161 00 施工 第0 -0007号表
埋戻し	9.0	m 3			Y4020
埋戻し 小規模 土砂	1.0	m3			SPA181 00 施工 第0 -0009号表
掛樋工 高密度ポリエチレン管 600	18.0	m			Y4020
仮設排水管（高密度ポリエチレン管） 据 付 高密度ポリエチレン管 6 0 0 無孔管	1.0	m			S5400 00 施工 第0 -0026号表
仮設排水管（高密度ポリエチレン管） 撤 去 高密度ポリエチレン管 6 0 0 無孔管	1.0	m			S5400 00 施工 第0 -0027号表
土留・仮締切工	1.0	式			Y3020

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
大型土のう製作・設置					Y4020
	6.0	袋			
大型土のう製作・設置(バックホウ設置) 流用土 作業半径6m以下					S5710 00
	1.0	袋			施工 第0 -0028号表
大型土のう撤去					Y4020
バックホウ使用	6.0	袋			
大型土のう撤去 作業半径 6m以下					S5705 00
	1.0	袋			施工 第0 -0030号表
水替工					Y3020
	1	式			
水替工					Y4020
	1	式			
ポンプ据付撤去工					S5621 00
	5	箇所			施工 第0 -0032号表
ポンプ運転 作業時排水 排水量 0以上 40未満					S5620 00
	44.0	日			施工 第0 -0034号表
安全工					Y2020
	1.0	式			
安全工					Y3020
	1.0	式			
交通誘導員					Y4020
	8.0	人			
交通誘導警備員B [0.908]					R0900 00
	1.0	人			

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費					
運搬費		式			Z0004
仮設材運搬費	1.0	式			Y2020
仮設材の運搬費 運搬質量 0.8t 運搬距離(片道)2.7km	38.0	枚			S0070 00 施工 第0 -0037号表
仮設材の運搬費 運搬質量 0.8t 運搬距離(片道)2.7km	38.0	枚			S0070 00 施工 第0 -0037号表
仮設材等の積込み、取卸し費 積込み取卸し(往復分)	30.5	t			S0072 00 施工 第0 -0038号表
安全費		式			Z0008
工事名標示板加算額	2.0	基			S9990 00 施工 第0 -0039号表
共通仮設費(率)		式			Z0009
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費		式			

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価					
一般管理費		式			
工事価格					
工事価格 (まるめ)					
消費税等相当額		式			
工事費計					

施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
路体(築堤)盛土 SPA113 2.5m以上4.0m未満 標準単価： 827.03 機械構成比：	15.86%	75.54%	施工 第0 -0002号表 1 m3 材料構成比： 8.60% 市場単価構成比：	0.00%
KQ048 バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料	8.30%		TPKQ048 バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料	
K2610 振動ローラ (舗装用・搭乗式コンバインド型) 3 - 4 t	7.56%		TPK2610 振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料	
R0120 運転手 (特殊) [0.778]	66.88%		TPR0120 運転手 (特殊)	
R0030 普通作業員 [0.828]	8.66%		TPR0030 普通作業員	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)	8.60%		TPT0250 軽油 1 . 2 号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=2 2.5m以上4.0m未満 D=1 土木工事標準積算基準 - 1 - 2 2				

施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
法面整形 SPA301 盛土部 標準単価： 433.37 機械構成比：			施工 第0 -0003号表 1 m2	0.00%
	法面締固めなし	12.42%	12.38%	75.20%
K9203 バックホウ [クロラ型] 山積 0.8 m3 (平積 0.6 m3)		12.42%	TPK9203 バックホウ [クロラ型] 賃料	
R0030 普通作業員 [0.828]		33.11%	TPR0030 普通作業員	
R0120 運転手 (特殊) [0.778]		28.76%	TPR0120 運転手 (特殊)	
R0010 土木一般世話役 [0.775]		13.33%	TPR0010 土木一般世話役	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		12.38%	TPT0250 軽油 1.2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=1 盛土部 B=2 法面締固めなし C=2 現場制約なし D=2 は質土、砂及び砂質土、粘性土 E=1 全ての費用				
F=1 土木工事標準積算基準	- 2	- 4		

施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機劣材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)
埋戻し SPA181 最大埋戻幅1m未満 標準単価： 3,157.9 機械構成比：	9.57%	86.79%	施工 第0 -0008号表 1 m3 材料構成比： 3.64% 市場単価構成比：	0.00%
MA23A バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回] 超低・排ガス2014		8.96%	TPMA23A バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回] 超低・排ガス2014	
K2620 タンバ及びランマ 60～80kg		0.61%	TPK2620 タンバ賃料	
R0030 普通作業員 [0.828]		53.01%	TPR0030 普通作業員	
R0020 特殊作業員 [0.769]		25.36%	TPR0020 特殊作業員	
R0120 運転手(特殊) [0.778]		8.42%	TPR0120 運転手(特殊)	
T0250 軽油 ミニローリー(パトロール給油)		2.80%	TPT0250 軽油 1.2号 パトロール給油	
T0240 レギュラーガソリン スタンド		0.84%	TPT0240 ガソリン レギュラー スタンド	
*** 単位当たり ***				
A=4 最大埋戻幅1m未満 E=1 土木工事標準積算基準 - 1 - 1 2				

施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
埋戻し SPA181 小規模 標準単価： 3,871.1 機械構成比：	土砂 9.48%	86.47%	施工 第0 -0009号表 1 材料構成比： 4.05% 市場単価構成比：	m3 0.00%
MA204 バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回] 排ガス2次		8.90%	TPMA204 バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回] 排ガス2次	
MC271 タンバ及びランマ [ランマ] 質量 60 ~ 80kg		0.58%	TPMC271 ランマ	
R0030 普通作業員 [0.828]		49.42%	TPR0030 普通作業員	
R0020 特殊作業員 [0.769]		19.17%	TPR0020 特殊作業員	
R0120 運転手(特殊) [0.778]		17.88%	TPR0120 運転手(特殊)	
T0250 軽油 ミニローリー(パトロール給油)		3.20%	TPT0250 軽油 1.2号 パトロール給油	
T0240 レギュラーガソリン スタンド		0.85%	TPT0240 ガソリン レギュラー スタンド	
*** 単位当たり ***				
A=5 上記以外(小規模) B=1 土砂 D=1 全ての費用 E=1 土木工事標準積算基準	- 1	- 1 2		

施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
コンクリート			施工 第0 -0011号表	
SPB401 小型構造物 標準単価： 34,650 機械構成比：			1	m3
			バックホウ(クレーン機能付)打設	0.00%
	3.69%	37.88%	材料構成比： 58.43%	市場単価構成比：
				0.00%
K9205 バックホウ [加-ラ型・クレーン機能付] 2.9 t 吊 山積 0.8 m3 (平積 0.6 m3)		3.49%	TPK9205 バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料	
R0030		11.17%	TPR0030	
普通作業員 [0.828]			普通作業員	
R0020		10.01%	TPR0020	
特殊作業員 [0.769]			特殊作業員	
R0010		7.75%	TPR0010	
土木一般世話役 [0.775]			土木一般世話役	
R0120		6.47%	TPR0120	
運転手(特殊) [0.778]			運転手(特殊)	
T8600		56.64%	TPTC618	
生コンクリート 18-8-40-60%			生コンクリート 24-12-25 高炉 W/C 55%	
T0250		1.69%	TPT0250	
軽油 ミニローリー(パトロール給油)			軽油 1.2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=2 小型構造物 B=3 バックホウ(クレーン機能付)打設 E=2 一般養生 K=2 高炉 L=13 18-8-40-60%				
M=1 小型車割増なし N=1 冬期割増なし O=1 全ての費用 P=1 土木工事標準積算基準	- 4	- 4		

施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
基礎碎石 SPA391 7.5cmを超え12.5cm以下 標準単価： 1,206.1 機械構成比：	再生クラッシャラン	RC - 40 5.58%	施工 第0 -0013号表 1 材料構成比： 16.97% 市場単価構成比：	m2 0.00%
K9203 バックホウ [クローラ型] 山積 0 . 8 m3 (平積 0 . 6 m3)		5.55%	TPK9203 バックホウ [クローラ型] 賃料	
R0030 普通作業員 [0.828]		37.13%	TPR0030 普通作業員	
R0020 特殊作業員 [0.769]		15.71%	TPR0020 特殊作業員	
R0120 運転手 (特殊) [0.778]		14.81%	TPR0120 運転手 (特殊)	
R0010 土木一般世話役 [0.775]		9.27%	TPR0010 土木一般世話役	
T8454 再生骨材 (骨材) クラッシャラン RC - 40		11.93%	TPT8454 再生クラッシャラン RC - 40	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		5.01%	TPT0250 軽油 1 . 2 号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=2 7.5cmを超え12.5cm以下 C=2 再生クラッシャラン RC - 40 D=1 全ての費用 E=1 土木工事標準積算基準 - 2 - 2				

施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
基礎碎石 SPA391 12.5cmを超え17.5cm以下 標準単価： 1,278.1 機械構成比：	再生クラッシャラン	RC - 40 5.27%	施工 第0 -0014号表 1 材料構成比： 21.65% 市場単価構成比：	m2 0.00%
バックホウ [クローラ型] 山積 0.8 m3 (平積 0.6 m3) K9203		5.24%	バックホウ [クローラ型] 賃料 TPK9203	
普通作業員 [0.828] R0030		35.03%	普通作業員 TPR0030	
特殊作業員 [0.769] R0020		14.83%	特殊作業員 TPR0020	
運転手 (特殊) [0.778] R0120		13.97%	運転手 (特殊) TPR0120	
土木一般世話役 [0.775] R0010		8.75%	土木一般世話役 TPR0010	
再生骨材 (骨材) クラッシャラン RC - 40 T8454		16.89%	再生クラッシャラン RC - 40 TPT8454	
軽油 ミニローリー (パトロール給油) T0250		4.73%	軽油 1.2号 パトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				
A=3 12.5cmを超え17.5cm以下 C=2 再生クラッシャラン RC - 40 D=1 全ての費用 E=1 土木工事標準積算基準 - 2 - 2				

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防護柵設置工 撤去 S7017 土中(旧Gr-S-2E) 時間的制約を受けない	1	m			施工 第0 -0015号表
ガードレール 撤去 土中建込 (旧Gr-S-2E) 週休二日完全週休2日 補正係数1.04	1.000	m			TA391
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 土中(旧Gr-S-2E) B=2 時間的制約を受けない C=2 夜間作業 無 D=1 土木工事標準積算基準 - 2 - - 4					

防護柵設置工 土中建込(手間のみ) V1000	1	m			施工 第0 -0016号表 特単単価適用日：07年07月15日
ガードレール設置 手間のみ	1.0	m			T7040
*** 単位当たり ***	1	m			

施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
路体(築堤)盛土 SPA113 4.0m以上 標準単価： 231.6 機械構成比：	20,000m3未満 17.97%	66.93%	施工 第0-0019号表 1 材料構成比： 15.10% 市場単価構成比：	m3 0.00%
K2780 ブルドーザ[湿地] 7t級		11.28%	TPKQG15 ブルドーザ[湿地]賃料	
KQ890 振動ローラ[フラットシングルドラム]賃料		6.69%	TPKQ890 振動ローラ[フラットシングルドラム]賃料	
R0120 運転手(特殊) [0.778]		46.30%	TPR0120 運転手(特殊)	
R0030 普通作業員 [0.828]		20.63%	TPR0030 普通作業員	
T0250 軽油 ミニローラー(パトロール給油)		15.10%	TPT0250 軽油 1.2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=3 4.0m以上 B=1 20,000m3未満 C=1 障害なし D=1 土木工事標準積算基準	- 1	- 2 2		

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
敷鉄板設置工 S5730	100	m2			施工 第0 -0023号表
土木一般世話役 [0.775]	0.152	人			R0010
とび工 [0.860]	0.152	人			R0270
普通作業員 [0.828]	0.152	人			R0030
バックホウ運転(クレーン機能付) 機 - 2 8 加-ラ型 2.9t吊 山積0.8m3 (平積0.6m3)	0.152	日			SK728 施工 第0-0024号表
諸雑費	1.000	%			#09
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 設置 C=1 土木工事標準積算基準 - 5 - - 2					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
敷鉄板撤去工 S5730	100	m2			施工 第0 -0025号表
土木一般世話役 [0.775]	0.143	人			R0010
とび工 [0.860]	0.143	人			R0270
普通作業員 [0.828]	0.143	人			R0030
バックホウ運転(クレーン機能付) 機 - 2 8 加-ラ型 2.9t吊 山積0.8m3 (平積0.6m3)	0.143	日			SK728 施工 第0-0024号表
諸雑費	1.000	%			#09
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 撤去 C=1 土木工事標準積算基準 - 5 - - 2					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
大型土のう製作・設置 (バックホウ設置) S5710 流用土 作業半径6m以下	10	袋			施工 第0-0028号表
土木一般世話役 [0.775]	0.278	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.278	人			R0020
普通作業員 [0.828]	0.278	人			R0030
大型土のう 110cm x 108cm	10.000	枚			T0895
土砂	10.000	m3			
バックホウ運転(クレーン機能付) 機-28 加-ラ型 2.9t吊 山積0.8m3 (平積0.6m3)	0.278	日			SK728 施工 第0-0029号表
諸雑費	4.000	%			#09
*** 合 計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 流用土 B= C=1 作業半径6m以下 F=1 土木工事標準積算基準	- 5 -	- 6			

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ運転(クレーン機能付) SK728 機 - 2.8 加-型 2.9t吊 山積0.8m3 (平積0.6m3)	1	日			施工 第0 -0031号表
運転手(特殊) [0.778]	1.000	人			R0120
軽油 ミニローリー(パトロール給油)	78.000	L			T0250
バックホウ[加-型・クレーン機能付]2.9t吊 山積0.8m3(平積0.6m3)	1.260	供用日			K9205
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 加-型 2.9t吊 山積0.8m3 (平積0.6m3) B=1 運転労務数量 C=78 燃料消費量 D=1.26 賃料数量 E=4 排出ガス対策型(第3次基準値) 使用					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポンプ据付撤去工 S5621	1	箇所			施工 第0 -0032号表
土木一般世話役 [0.775]	0.500	人			R0010
特殊作業員 [0.769]	0.100	人			R0020
普通作業員 [0.828]	2.000	人			R0030
バックホウ運転(クレーン機能付) 機 - 2 8 加-ラ型 2.9t吊 山積0.8m3 (平積0.6m3)	0.500	日			SK728 施工 第0-0033号表
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	箇所			
B=1 土木工事標準積算基準 - 5 - - 3					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポンプ運転 S5620 作業時排水 排水量 0以上 40未満	1	日			施工 第0-0034号表
特殊作業員 [0.769]	0.140	人			R0020
工事中水中ポンプ運転 機 - 30 口径150mm 揚程15m以下	1.000	日			SK690 施工 第0-0035号表
発動発電機運転 機 - 16 ディーゼル 25KVA	1.000	日			SK526 施工 第0-0036号表
諸雑費	3.000	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 B=1 排水量 0以上 40未満 D=1 土木工事標準積算基準 - 5 - - 3					

工事中水中ポンプ運転 SK690 機 - 30 口径150mm 揚程15m以下	1	日			施工 第0-0035号表
工事中水中ポンプ賃料 口径150mm 揚程15m以下	1.200	供用日			K0706
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=4 口径150mm 揚程15m以下 B=1.2 賃料数量 C=0 電力消費量 D=					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発動発電機運転 SK526 機 - 1 6 ディーゼル 2 5 K V A	1	日			施工 第0 -0036号表
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	22.000	L			T0250
発動発電機 ディーゼルエンジン駆動 2 5 K V A	1.200	供用日			K0620
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=11 ディーゼル 2 5 K V A B=22 燃料消費量 C=1.2 賃料数量 D=3 排出ガス対策型 (第2次基準値) 使用					

仮設材の運搬費 S0070 運搬質量 0.8 t 運搬距離 (片道) 2.7km	1	枚			施工 第0 -0037号表
仮設材の運搬費	1.000	式			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=2.7 運搬距離 (片道距離 : km) B=1 製品長 1 2 m以内 C=0.8 運搬質量 (t) D=0 運賃割増率 (F 1 ~ F 2) E=					
F=1 土木工事標準積算基準 - 2 - - 1 6					

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材等の積込み、取卸し費 S0072 積込み取卸し(往復分)	1	t			施工 第0 -0038号表
仮設材の積込み、取卸し費	1.000	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=4 積込み取卸し(往復分) B=1 土木工事標準積算基準 - 2 - - 1 7					

工事名標示板加算額 S9990	1	基			施工 第0 -0039号表
工事名標示板加算額 (木材使用・据付撤去含む)	1.000	基			T9940
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 土木工事標準積算基準 - 2 - - 2 4					

数量計算書

数量総括表

委託業務名：側溝新設事業(原町区)側溝整備測量設計(北新田地区)業務委託
 工種体系名：道路維持・修繕

路河川名：
 施工箇所：南相馬市原町区北新田字信田 地内外

工種・種別					細目	規格等	単位	設計数量	算出根拠	積算システムコード
レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5					
本工事費										X1000
	道路修繕									Y100R004470
		道路土工								Y211Y004475
			路体盛土工							Y3256004480
				路体(築堤)盛土			m3	321.3	道路土工集計表より	Y44C6004481
					路体(築堤)盛土	W<2.5m 敷均し+締固め	m3	1.0		SPA113
				路体(築堤)盛土			m3	5.6	道路土工集計表より	Y44C6004481
					路体(築堤)盛土	2.5m≤W<4.0m 敷均し+締固め	m3	1.0		SPA113
			法面整形工							Y3258004490
				法面整形(盛土部)			m2	4.5	道路土工集計表より	Y4409004492
				法面整形		法面締固めなし 現場制約なし	m2	1.0		SPA301
			不足土							
				購入土			m3	175.3	道路土工集計表より	
				購入土		良質土	m3	1.0		T8350
		法面工								Y211R008925
			植生工							Y3200008926
				植生シート			m2	4.5	法面工集計表より	Y44AQ008930
					法面工(植生マット・シート工)(材料含)	植生シート	m2	1.0		S7044
		排水構造物工								Y2130004528
			作業土工							Y320B004601
				床掘り			m3	78.9	排水構造物工集計表より	Y45W7000043
					床掘り	土砂 標準	m3	1.0		SPA161
				床掘り			m3	41.7	排水構造物工集計表より	Y45W7000043

数量 総括 表

委託業務名：側溝新設事業(原町区)側溝整備測量設計(北新田地区)業務委託
 工種体系名：道路維持・修繕

路河川名：
 施工箇所：南相馬市原町区北新田字信田 地内外

工種・種別					細目	規格等	単位	設計数量	算出根拠	積算システムコード
レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5					
					床掘り	土砂 1.0m≦W<2.0m	m3	1.0		SPA161
					床掘り		m3	4.3	排水構造物工集計表より	Y45W7000043
					床掘り	土砂 小規模	m3	1.0		SPA161
					埋戻し		m3	31.6	排水構造物工集計表より	Y45W7000044
					埋戻し	W<1.0m	m3	1.0		SPA181
					埋戻し		m3	1.8	排水構造物工集計表より	Y45W7000044
					埋戻し	小規模	m3	1.0		SPA181
			側溝工							Y3215004529
					プレキャストU型側溝	W900×H900	m	4.0	排水構造物工集計表より	Y4436004537
						プレキャストU型側溝 内訳 W900×H900×L2000			構造図(2)より	
					排水構造物工(U型側溝)(材別)	L=2000 1,000を超え2,000kg/個以下	m	10.0	(10m当り)	S7140
					プレキャストU型側溝	W900×H900×L2000 1091kg/本	m	10.0	(10m当り) 農林土木単価 (PT4319)	
					再生骨材(骨材)クラッシュラン	RC-40	m3	1.1	(10m当り) 11.00m ² ×0.10m=1.10m ³	T8454
					プレキャストU型側溝	W1500×H1100	m	151.8	排水構造物工集計表より	Y4436004537
						プレキャストU型側溝 内訳 W1500×H1100×L2000			構造図(2)より	
					排水構造物工(U型側溝)(材別)	L=2000 1,000を超え2,000kg/個以下	m	10.0	(10m当り)	S7140
					プレキャストU型側溝	W1500×H1100×L2000 1980kg/本	m	10.0	(10m当り) 農林土木単価 (PT4410)	
					再生骨材(骨材)クラッシュラン	RC-40	m3	2.9	(10m当り) 19.00m ² ×0.15m=2.85m ³	T8454
					コンクリート	普通18-8-40-60%BB 小型構造物		0.90	(10m当り)	SPB401
					型枠	小型構造物		1.0	(10m当り)	SPB431
				小口止-1			箇所	1.0	排水構造物工集計表より	
						小口止-1 内訳			構造図(3)より	
					コンクリート	普通18-8-40-60%BB 小型構造物	m3	0.31	(1箇所当り)	SPB401

数量総括表

委託業務名：側溝新設事業(原町区)側溝整備測量設計(北新田地区)業務委託
 工種体系名：道路維持・修繕

路河川名：
 施工箇所：南相馬市原町区北新田字信田 地内外

工種・種別					細目	規格等	単位	設計数量	算出根拠	積算システムコード
レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5					
					型枠	小型構造物	m2	3.1	(1箇所当り)	SPB431
				小口止-2			箇所	1.0	排水構造物工集計表より	
						小口止-2 内訳			構造図(3)より	
					コンクリート	普通18-8-40-60%BB 小型構造物	m3	0.77	(1箇所当り)	SPB401
					型枠	小型構造物	m2	7.7	(1箇所当り)	SPB431
				小口止-3			箇所	1.0	排水構造物工集計表より	
						小口止-3 内訳			構造図(3)より	
					コンクリート	普通18-8-40-60%BB 小型構造物	m3	0.71	(1箇所当り)	SPB401
					型枠	小型構造物	m2	7.7	(1箇所当り)	SPB431
				底版コンクリート-1			箇所	1.0	排水構造物工集計表より	
						底版コンクリート-1 内訳			構造図(4)より	
					コンクリート	普通18-8-40-60%BB 小型構造物	m3	0.40	(1箇所当り)	SPB401
					基礎砕石	再生骨材(RC-40) t=10cm	m2	3.9	(1箇所当り)	SPA391
				底版コンクリート-2			箇所	1.0	排水構造物工集計表より	
						底版コンクリート-2 内訳			構造図(4)より	
					コンクリート	普通18-8-40-60%BB 小型構造物	m3	0.88	(1箇所当り)	SPB401
					基礎砕石	再生骨材(RC-40) t=10cm	m2	8.8	(1箇所当り)	SPA391
				底版コンクリート-3			箇所	1.0	排水構造物工集計表より	
						底版コンクリート-3 内訳			構造図(4)より	
					コンクリート	普通18-8-40-60%BB 小型構造物	m3	3.17	(1箇所当り)	SPB401
					基礎砕石	再生骨材(RC-40) t=10cm	m2	31.2	(1箇所当り)	SPA391
				接続工			箇所	1.0	排水構造物工集計表より	
						接続工 内訳			構造図(2)より	

数量総括表

委託業務名：側溝新設事業(原町区)側溝整備測量設計(北新田地区)業務委託
 工種体系名：道路維持・修繕

路河川名：
 施工箇所：南相馬市原町区北新田字信田 地内外

工種・種別					細目	規格等	単位	設計数量	算出根拠	積算システムコード
レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5					
					コンクリート	普通18-8-40-60%BB 小型構造物	m3	0.56	(1箇所当り)	SPB401
					型枠	小型構造物	m2	5.1	(1箇所当り)	SPB431
					基礎砕石	再生骨材(RC-40) t=15cm	m2	1.3	(1箇所当り)	SPA391
		仮設工								Y2138007139
			路側防護柵工							Y3219008805
				ガードレール		撤去再設置, 土中建込	m	20.0	仮設工集計表より	Y443R008806
				防護柵設置工 撤去			m	1.0		S7017
				防護柵設置工 土中建込(手間のみ)			m	1.0	材料費控除	S7011
			仮設進入路工			設置				
				敷砂利		再生骨材RC-40, t=10cm	m3	6.5	仮設工集計表より	
				敷砂利		再生骨材RC-40, t=10cm	m3	1.0		S1231
				路体(築堤)盛土		購入土	m3	118.8	仮設工集計表より	Y44C6002683
				路体(築堤)盛土		4.0m≤W 敷均し+締固め 良質土	m3	1.0		SPA113
				購入土			m3	158.0	仮設工集計表より	
				購入土			m3	1.0		T8350
			仮設進入路工			撤去				
				掘削		流用土	m3	125.3	仮設工集計表より	Y4400002679
				掘削		オープンカット	m3	1.0		SPA101
				土砂等運搬			m3	125.3	仮設工集計表より	
				土砂等運搬		標準	m3	1.0		SPA105
				整地		残土受入れ地	m3	1.0		SPA109
			工事用道路工							Y329L007140
				敷鉄板		設置	m2	176.5	仮設工集計表より	Y44LV007146

数量総括表

委託業務名：側溝新設事業(原町区)側溝整備測量設計(北新田地区)業務委託
 工種体系名：道路維持・修繕

路河川名：
 施工箇所：南相馬市原町区北新田字信田 地内外

工種・種別					細目	規格等	単位	設計数量	算出根拠	積算システムコード
レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5					
					敷鉄板設置撤去工		m2	1.0		S5730
				敷鉄板		撤去	m2	176.5	仮設工集計表より	Y44LV007146
					敷鉄板設置撤去工		m2	1.0		S5730
				敷鉄板賃料			枚	4,560.0	仮設工集計表より	
				敷鉄板賃料	22×1524×3048		枚	1.0	38.0枚/日×120日=4560枚	
			仮水路工							Y3290007236
				床掘り			m3	9.0	仮設工集計表より	Y45WA000009
				床掘り	小規模		m3	1.0		SPA161
				埋戻し			m3	9.0	仮設工集計表より	Y45WA000010
				埋戻し	小規模		m3	1.0		SPA181
				掛樋工	据付撤去 高密度ポリエチレン管φ600		m	18.0	仮設工集計表より	
					仮設排水管(高密度ポリエチレン管)	据付 φ600	m	1.0		S5400
					仮設排水管(高密度ポリエチレン管)	撤去 φ600	m	1.0		S5400
			土留・仮締切工							
				大型土のう			体	6.0	仮設工集計表より	
				製作・設置	流用土		体	1.0		S5710 S5705
				撤去			体	1.0		
			水替工							Y324V007206
				ポンプ運転			式	1.0	仮設工集計表より	
				ポンプ運転(自動計算)	排水量0m3/h以上40m3/h未満		式	1.0		S5615
				ポンプ据付撤去工			箇所	5.0	仮設工集計表より	
				ポンプ据付撤去工			箇所	1.0		S5621

土 量 配 分 表

側溝整備工事(北新田地区)

		【本線土工】		
切土・床掘	(m3)			
掘削(小規模,標準)	0.0	0.0 × 0.90 = 0.0 m3 路体(築堤)盛土工へ流用		
		131.8 m3 購入土		
		※路体(築堤)盛土工合計 V= 321.3 + 5.6 + 0.0 = 326.9 m3	326.9	路体(築堤)盛土工
		【排水構造物工(作業土工)】		
		87.8 × 0.90 = 79.0 m3 路体(築堤)盛土工へ流用		
床掘(土砂)	124.9	37.1 × 0.90 = 33.4 m3 埋戻しへ流用	33.4	埋戻し
		※床掘合計 V= 78.9 + 41.7 + 4.3 = 124.9 m3		
		※埋戻し合計 V= 0.0 + 31.6 + 1.8 = 33.4 m3		
		【構造物撤去工(作業土工)】		
		3.7 × 0.90 = 3.3 m3 路体(築堤)盛土工へ流用		
床掘(土砂)	4.8	1.1 × 0.90 = 1.0 m3 埋戻しへ流用	1.0	埋戻し
		【仮設工 仮設進入路工(撤去)】		
掘削	125.3	125.3 × 0.90 = 112.8 m3 路体(築堤)盛土工へ流用		
		残土処理工(土砂) V = 0.0 m3(地山)		
		不足土(購入土) V 131.8 = 131.8 m3(地山)		
合計	255.0		361.3	合計

土量計算書

本線支線排水路

名称：路体盛土

測 点	距 離(m)	路体(築堤)盛土(W<2.5m)			路体(築堤)盛土(2.5m≤W<4.0m)			路体(築堤)盛土(4.0m≤W)			摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
BP(NO.0)	0.000	0.0	—	—	0.0	—	—	0.0	—	—	
NO.1	20.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
IP.1	4.997	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
IP.1	0.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO.1+7.20	2.203	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO.1+7.20	0.000	1.0	0.50	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO.2	12.800	1.9	1.45	18.6	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO.2+3.70	3.700	1.6	1.75	6.5	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
MO.3	16.300	1.8	1.70	27.7	0.1	0.05	0.8	0.0	0.00	0.0	
IP.2	5.266	1.6	1.70	9.0	0.4	0.25	1.3	0.0	0.00	0.0	
IP.3	10.143	2.7	2.15	21.8	0.2	0.30	3.0	0.0	0.00	0.0	
NO.4	4.591	1.2	1.95	9.0	0.0	0.10	0.5	0.0	0.00	0.0	
NO.5	20.000	1.2	1.20	24.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
IP.4	13.461	1.4	1.30	17.5	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO.6	6.539	1.4	1.40	9.2	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
小 計	120.000			143.3			5.6			0.0	
合 計	120.000			143.3			5.6			0.0	

土量計算書

本線支線排水路

名 称：路体盛土

測 点	距 離(m)	路体(築堤)盛土(W<2.5m)			路体(築堤)盛土(2.5m≤W<4.0m)			路体(築堤)盛土(4.0m≤W)			摘 要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	
NO. 6	0.000	1.4	—	—	0.0	—	—	0.0	—	—	
NO. 6+10.00	10.000	2.2	1.80	18.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 6+10.00	0.000	0.0	1.10	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
IP. 5	1.651	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 6+13.62	1.969	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 6+13.62	0.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 7	6.380	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 7+0.69	0.690	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 7+0.69	0.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 7+2.50	1.810	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 7+2.50	0.000	2.2	1.10	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 7+10.00	7.500	0.0	1.10	8.3	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
小 計	30.000			26.3			0.0			0.0	
合 計	150.000			169.6			5.6			0.0	

土量計算書

本線支線排水路

名 称：路体盛土

測 点	距 離(m)	路体(築堤)盛土(W<2.5m)			路体(築堤)盛土(2.5m≤W<4.0m)			路体(築堤)盛土(4.0m≤W)			摘 要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	
NO. 9+11.0		2.8	—	—	0.0	—	—	0.0	—	—	
NO. 10	9.000	2.3	2.55	23.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
IP. 8	19.676	3.1	2.70	53.1	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 11	0.324	3.1	3.10	1.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 12	20.000	3.7	3.40	68.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
900×900側溝盛土				6.6							
小 計	49.000			151.7			0.0			0.0	
合 計	199.000			321.3			5.6			0.0	

レベル1(工事区分) 道路維持・修繕

レベル2(工種) 排水構造物工

レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	算 式	単 位	数 量	備 考
作業土工						
○	床掘(土砂)	標準	78.9	m ³	78.9	排水構造物工 作業土工(床掘)集計表より
○	床掘(土砂)	1.0m ≤ W < 2.0m	41.7	m ³	41.7	〃
○	床掘(土砂)	小規模	4.3	m ³	4.3	〃
	埋戻し	1.0m ≤ W < 4.0m		m ³		
○	埋戻し	W < 1.0m	31.6	m ³	31.6	排水構造物工 作業土工(埋戻)集計表より
○	埋戻し	小規模	1.8	m ³	1.8	〃
	基面整正			m ²		
側溝工						
	プラスチックU型側溝	W400×H400		m		
	プラスチックU型側溝	W500×H500		m		
	プラスチックU型側溝	W700×H700		m		
	プラスチックU型側溝	W800×H800		m		
○	プラスチックU型側溝	W900×H900	4.0	m	4.0	平面図(1/2)より
○	プラスチックU型側溝	W1500×H1100	102.8+49.0	m	151.8	平面図(1/2), (2/2)より
	プラスチックU型側溝	Ⅲ-A-i-300A		m		
	プラスチックU型側溝	Ⅲ-A-i-300C		m		
	プラスチックU型側溝	Ⅲ-A-i-400B		m		
	プラスチックU型側溝	Ⅲ-A-i-500A		m		
	自由勾配側溝	XI-B-a-400		m		
	自由勾配側溝	XI-B-a-500		m		
	自由勾配側溝	XI-B-a-600		m		
	自由勾配側溝	XI-B-a-700		m		

レベル1(工事区分) 道路維持・修繕

レベル2(工種) 排水構造物工

レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	算 式	単 位	数 量	備 考
	自由勾配側溝	XI-B-a-800		m		
	自由勾配側溝	XI-B-b-600		m		
	自由勾配側溝	XI-B-b-700		m		
	自由勾配側溝	XI-B-c-600		m		
	自由勾配側溝	XI-B-c-700		m		
	自由勾配側溝	XI-B-c-800		m		
	勾配調整コンクリート	普通18-8-40-60%BB		m ³		
	プレキャストU型側溝	横断用W300×H300		m		
	側溝蓋	VII-C-g-300		枚		
	側溝蓋	VII-C-g-400		枚		
	側溝蓋	VII-C-g-500		枚		
	側溝蓋	VIII-C-a-300S		枚		
	側溝蓋	VIII-C-a-400S		枚		
	側溝蓋	VIII-C-a-500S		枚		
○	小口止-1			箇所	1.0	平面図(1/2)より
○	小口止-2			箇所	1.0	〃
○	小口止-3			箇所	1.0	〃
	小口止-4			箇所		
	小口止-5			箇所		
○	底版コンクリート-1			箇所	1.0	平面図(1/2)より
○	底版コンクリート-2			箇所	1.0	〃
○	底版コンクリート-3			箇所	1.0	〃
○	接続工			箇所	1.0	〃

排水構造物工 作業土工(床掘)集計表

名 称	数量	床掘単位当り数量(m3)				床掘数量(m3)				備考
		標準	1.0m≦W<2.0m	小規模	現場制約あり	標準	1.0m≦W<2.0m	小規模	現場制約あり	
本線支線排水路 数量計算書(作業土工数量計算書)より	1.0 式	78.9	41.7	2.4		78.9	41.7	2.4		
右側側溝 数量計算書(作業土工数量計算書)より	1.0 式									
左側側溝 数量計算書(作業土工数量計算書)より	1.0 式									
小口止-1 構造図(3)より	1.0 式			0.3				0.3		
小口止-2 構造図(3)より	1.0 式			1.1				1.1		
小口止-3 構造図(3)より	1.0 式			0.5				0.5		
ヒューム管(I-A-a-35) 構造図(14)より	1.0 式									
ヒューム管(I-A-a-60) 構造図(13)より	1.0 式									
鉄筋コンクリート台付管(VII-A-a-600) 構造図(8)より	1.0 式									
鉄筋コンクリート台付管(VII-A-a-600) 構造図(9)より	1.0 式									
鉄筋コンクリート台付管(VII-A-a-600) 構造図(10)より	1.0 式									
鉄筋コンクリート台付管(VII-A-a-600) 構造図(11)より	1.0 式									
現場打ち呑口桝 構造図(15)より										
現場打ち吐口桝 構造図(15)より										
現場打ち集水桝(□1000×1800×H1500) 構造図(16)より										
小 計						78.9	41.7	4.3		
合 計						78.9	41.7	4.3		

排水構造物工 作業土工(埋戻)集計表

名 称	数量	埋戻単位当り数量 (m3)					基面整正 (m)	埋戻数量 (m3)					基面整正 (m2)	備考
		4.0m ≤ W	1.0m ≤ W < 4.0m	W < 1.0m	小規模	現場制約あり		4.0m ≤ W	1.0m ≤ W < 4.0m	W < 1.0m	小規模	現場制約あり		
本線支線排水路 数量計算書(作業土工数量計算書)より	1.0 式			31.6						31.6				
右側側溝 数量計算書(作業土工数量計算書)より	1.0 式													
左側側溝 数量計算書(作業土工数量計算書)より	1.0 式													
小口止-1 構造図(3)より	1.0 式				0.3							0.3		
小口止-2 構造図(3)より	1.0 式				1.0							1.0		
小口止-3 構造図(3)より	1.0 式				0.5							0.5		
ヒューム管(I-A-a-35) 構造図(14)より	1.0 式													
ヒューム管(I-A-a-60) 構造図(13)より	1.0 式													
鉄筋コンクリート台付管(VII-A-a-600) 構造図(8)より	1.0 式													
鉄筋コンクリート台付管(VII-A-a-600) 構造図(9)より	1.0 式													
鉄筋コンクリート台付管(VII-A-a-600) 構造図(10)より	1.0 式													
鉄筋コンクリート台付管(VII-A-a-600) 構造図(11)より	1.0 式													
現場打ち呑口桝 構造図(15)より														
現場打ち吐口桝 構造図(15)より														
現場打ち集水桝(□1000×1800×H1500) 構造図(16)より														
小 計										31.6	1.8			
合 計										31.6	1.8			

作業土工数量計算書

本線支線排水路

名 称：床掘

P. 1

測 点	距 離(m)	床掘(標準)			床掘(1.0m≦W<2.0m)			床掘(小規模)			摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
BP(NO.0)	0.000	0.0	—	—	0.0	—	—	0.0	—	—	
NO.1	20.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
IP.1	4.997	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
IP.1	0.000	0.0	0.00	0.0	0.5	0.25	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO.1+7.20	2.203	0.0	0.00	0.0	0.4	0.45	1.0	0.0	0.00	0.0	
NO.1+7.20	0.000	0.0	0.00	0.0	0.7	0.55	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO.2	12.800	0.7	0.35	4.5	0.3	0.50	6.4	0.0	0.00	0.0	
NO.2+3.70	3.700	0.7	0.70	2.6	0.3	0.30	1.1	0.0	0.00	0.0	
MO.3	16.300	0.5	0.60	9.8	0.3	0.30	4.9	0.0	0.00	0.0	
IP.2	5.266	0.7	0.60	3.2	0.3	0.30	1.6	0.0	0.00	0.0	
IP.3	10.143	0.7	0.70	7.1	0.3	0.30	3.0	0.0	0.00	0.0	
NO.4	4.591	0.8	0.75	3.4	0.3	0.30	1.4	0.0	0.00	0.0	
NO.5	20.000	1.1	0.95	19.0	0.3	0.30	6.0	0.0	0.00	0.0	
IP.4	13.461	1.1	1.10	14.8	0.3	0.30	4.0	0.0	0.00	0.0	
NO.6	6.539	1.0	1.05	6.9	0.3	0.30	2.0	0.0	0.00	0.0	
小 計	120.000			71.3			31.4			0.0	
合 計	120.000			71.3			31.4			0.0	

作業土工数量計算書

本線支線排水路

名 称：床掘

測 点	距 離(m)	床掘(標準)			床掘(1.0m≦W<2.0m)			床掘(小規模)			摘 要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	
NO. 6	0.000	1.0	—	—	0.3	—	—	0.0	—	—	
NO. 6+10.00	10.000	0.0	0.50	5.0	0.2	0.25	2.5	0.1	0.05	0.5	
NO. 6+10.00	0.000	0.0	0.00	0.0	0.2	0.20	0.0	0.6	0.35	0.0	
IP. 5	1.651	0.0	0.00	0.0	0.0	0.10	0.2	0.1	0.35	0.6	
NO. 6+13.62	1.969	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.1	0.10	0.2	
NO. 6+13.62	0.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.05	0.0	
NO. 7	6.380	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 7+0.69	0.690	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 7+0.69	0.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.1	0.05	0.0	
NO. 7+2.50	1.810	0.3	0.15	0.3	0.0	0.00	0.0	0.0	0.05	0.1	
NO. 7+2.50	0.000	0.3	0.30	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 7+10.00	7.500	0.3	0.30	2.3	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	
小 計	30.000			7.6			2.7			1.4	
合 計	150.000			78.9			34.1			1.4	

作業土工数量計算書

本線支線排水路

名 称：床掘

測 点	距 離 (m)	床掘 (標準)			床掘 (1.0m ≤ W < 2.0m)			床掘 (小規模)			摘 要
		断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積 (m ³)	断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積 (m ³)	断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積 (m ³)	
NO. 9+11.0		0.0	—	—	0.3	—	—	0.0	—	—	
NO. 10	9.000	0.0	0.00	0.0	0.3	0.30	2.7	0.0	0.00	0.0	
IP. 8	19.676	0.0	0.00	0.0	0.1	0.20	3.9	0.0	0.00	0.0	
NO. 11	0.324	0.0	0.00	0.0	0.1	0.10	0.0	0.0	0.00	0.0	
NO. 12	20.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.05	1.0	0.1	0.05	1.0	
小 計	49.000			0.0			7.6			1.0	
合 計	199.000			78.9			41.7			2.4	

作業土工数量計算書

本線支線排水路

名 称：埋戻

測 点	距 離(m)	埋戻(1.0m≦W<4.0m)			埋戻し(W<1.0m)						摘 要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	
BP(NO.0)	0.000	0.0	—	—	0.0	—	—				
NO.1	20.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
IP.1	4.997	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
IP.1	0.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
NO.1+7.20	2.203	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
NO.1+7.20	0.000	0.0	0.00	0.0	0.1	0.05	0.0				
NO.2	12.800	0.0	0.00	0.0	0.2	0.15	1.9				
NO.2+3.70	3.700	0.0	0.00	0.0	0.2	0.20	0.7				
MO.3	16.300	0.0	0.00	0.0	0.2	0.20	3.3				
IP.2	5.266	0.0	0.00	0.0	0.3	0.25	1.3				
IP.3	10.143	0.0	0.00	0.0	0.3	0.30	3.0				
NO.4	4.591	0.0	0.00	0.0	0.3	0.30	1.4				
NO.5	20.000	0.0	0.00	0.0	0.4	0.35	7.0				
IP.4	13.461	0.0	0.00	0.0	0.5	0.45	6.1				
NO.6	6.539	0.0	0.00	0.0	0.3	0.40	2.6				
小 計	120.000			0.0			27.3				
合 計	120.000			0.0			27.3				

作業土工数量計算書

本線支線排水路

名 称：埋戻

測 点	距 離 (m)	埋戻 (1.0m ≤ W < 4.0m)			埋戻し (W < 1.0m)						摘 要
		断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積 (m ³)	断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積 (m ³)	断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積 (m ³)	
NO. 6	0.000	0.0	—	—	0.3	—	—				
NO. 6+10.00	10.000	0.0	0.00	0.0	0.1	0.20	2.0				
NO. 6+10.00	0.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.05	0.0				
IP. 5	1.651	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
NO. 6+13.62	1.969	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
NO. 6+13.62	0.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
NO. 7	6.380	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
NO. 7+0.69	0.690	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
NO. 7+0.69	0.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
NO. 7+2.50	1.810	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
NO. 7+2.50	0.000	0.0	0.00	0.0	0.1	0.05	0.0				
NO. 7+10.00	7.500	0.0	0.00	0.0	0.1	0.10	0.8				
小 計	30.000			0.0			2.8				
合 計	150.000			0.0			30.1				

作業土工数量計算書

本線支線排水路

名 称：埋戻

測 点	距 離 (m)	埋戻 (1.0m ≤ W < 4.0m)			埋戻し (W < 1.0m)						摘 要
		断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積 (m ³)	断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積 (m ³)	断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積 (m ³)	
NO. 9+11.0		0.0	—	—	0.0	—	—				
NO. 10	9.000	0.0	0.00	0.0	0.1	0.05	0.5				
IP. 8	19.676	0.0	0.00	0.0	0.0	0.05	1.0				
NO. 11	0.324	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
NO. 12	20.000	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0				
小 計	49.000			0.0			1.5				
合 計	199.000			0.0			31.6				

レベル1(工事区分) 道路維持・修繕

レベル2(工種) 仮設工

レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	算 式	単 位	数 量	備 考
防護柵撤去再設置工						
	防護柵撤去(ガードレール)	土中建込	20.0	m	20.0	I 工区仮設工計算書より
	防護柵再設置(ガードレール)	土中建込	20.0	m	20.0	
仮設進入路工(設置)						
	敷砂利	再生骨材RC-40, t=10cm	6.5	m ³	6.5	I 工区仮設工計算書より
	路体(築堤)盛土	4.0m≦W	118.8	m ³	118.8	〃
	購入土	良質土	158.0	m ³	158.0	〃
仮設進入路工(撤去)						
	掘削	機械掘削, 流用土	125.3	m ³	125.3	I 工区仮設工計算書より
	残土		125.3	m ³	125.3	I 工区仮設工計算書より
工事用道路工						
	敷鉄板設置	22×1524×3048	176.5	m ²	176.5	I 工区仮設工計算書より
	敷鉄板撤去	22×1524×3048	176.5	m ²	176.5	〃
	敷鉄板賃料	22×1524×3048	38.0	枚	38.0	〃
仮水路工						
	床掘	小規模	9.0	m ³	9.0	I, II 工区仮設工計算書より
	埋戻し	小規模	9.0	m ³	9.0	〃
	掛樋工	高密度ポリエチレン管 φ600	18.0	m	18.0	〃
土留・仮設締切工						
	大型土のう	製作・設置	3.0+3.0	体	6.0	
	大型土のう	撤去	3.0+3.0	体	6.0	I, II 工区仮設工計算書より
水替工						
	ポンプ運転	排水量0m ³ /h以上40m ³ /h未満	自動計算	式	1.0	
	ポンプ据付撤去工		3.0+2.0	箇所	5.0	I, II 工区仮設工計算書より

レベル1(工事区分) 道路維持・修繕

レベル2(工種) I 工区仮設工

レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	算 式	単 位	数 量	備 考
防護柵撤去再設置工						
	防護柵撤去(ガードレール)	土中建込	20.0	m	20.0	仮設工図(1/2)より
	防護柵再設置(ガードレール)	土中建込	20.0	m	20.0	〃
仮設進入路工(設置)						
	敷砂利	再生骨材RC-40, t=10cm	3.500×0.100×18.5	m ³	6.5	仮設工図(1/2)より
	路体(築堤)盛土	4.0m≤W	6.6×18.0	m ³	118.8	〃
	購入土	良質土	118.8×1.33	m ³	158.0	〃
仮設進入路工(撤去)						
	掘削	機械掘削, 流用土	6.5+118.8	m ³	125.3	仮設工図(1/2)より
	残土		6.5+118.8	m ³	125.3	〃
工事用道路工						
	敷鉄板設置	22×1524×3048	1.524×3.048×38.0	m ²	176.5	仮設工図(1/2)より
	敷鉄板撤去	22×1524×3048		m ²	176.5	
	敷鉄板賃料	22×1524×3048		枚	38.0	仮設工図(1/2)より
仮水路工						
	床掘	小規模	0.5×18.0	m ³	9.0	仮設工図(1/2)より
	埋戻し	小規模	0.5×18.0	m ³	9.0	〃
	掛樋工	高密度ポリエチレン管 φ600	30.0+18.0	m	48.0	〃
土留・仮設締切工						
	大型土のう	設置	3.0	体	3.0	仮設工図(1/2)より
	大型土のう	撤去	3.0	体	3.0	〃
水替工						
	ポンプ運転	排水量0m ³ /h以上40m ³ /h未満	自動計算	式	1.0	
	ポンプ据付撤去工		1.0+2.0+1.0	箇所	4.0	

交通誘導警備員算出根拠表

名称	規格 1 規格 2	単位	数量	日当り作業量	必要日数	備考
排水路整備(北新田地区 1 工区②)工事						
水路工	No.12~IP10.6、No.17+18.77~No.23+5.0					
仮設工						
路肩防護柵						
ガードレール	撤去再設置 土中建込					
防護柵設置工 撤去	土中 (Gr-C-4E) 時間的制約を受けない	m	20.0	250	0.1	
防護柵設置工 土中建込 (手間のみ)	Gr-C-4E 相当	m	20.0	130	0.2	
仮設進入路工 (設置)						
敷砂利						
敷砂利	再生クラッシャーラン (RC-40)	m3	6.5	10	0.7	
路体 (築堤) 盛土	購入土					
路体 (築堤) 盛土	4.0m以上 20,000m3未満	m3	118.8	350	0.3	
仮設進入路工 (撤去)						
掘削						
掘削	土砂 ホブ ンカット	m3	125.3	230	0.5	
土砂等運搬						
土砂等運搬	標準 バックホ：山積0.8m3(平積0.6m3)	m3	125.3	91	1.4	
整地	残土受入れ地での処理	m3	125.3	434	0.3	
工事用道路						
工事用道路						
敷鉄板設置工		m2	176.5	656	0.3	
敷鉄板撤去工		m2	176.5	701	0.3	
仮水路工						
床掘り						
床掘り	小規模 土砂	m3	9.0	32	0.3	
埋戻し						
埋戻し	土砂 小規模	m3	9.0	40	0.2	
土留・仮締切工						
大型土のう製作・設置						
大型土のう製作・設置 (バックホウ設置)	流用土 作業半径 6 m以下	袋	6.0	36	0.2	
大型土のう撤去						
大型土のう撤去	作業半径 6 m以下	袋	6.0	144	0.0	
水替工						
水替工						
ポンプ据付撤去工		箇所	5.0	1.7	2.9	
				合計 (日)	7.7	
				合計(変更)(日)		
				≒ 合計 (日)	8.0	
				合計(変更)(日)		

特記仕様書

工事番号： 第 2025000662 号
路線河川名： 北新田4号線 線・筋
工事名： 側溝新設事業排水路整備（北新田地区1工区その3）工事
工事施工箇所： 南相馬市原町区北新田字本町 地内

1 本工事の施工にあたっては、「共通仕様書 土木工事編（令和7年4月1日改正）」に基づき実施しなければならない。

2 本工事の施工にあたり、該当する項目は、□としている箇所である。

ただし、以下については、全ての工事に該当する項目である。

- ・第4章 **情報共有システム・遠隔臨場**
- ・第5章 ~~労働者確保に関する積算方法の試行工事~~
- ・第6章 ~~快適トイレの設置（災害復旧工事は除く）~~
- ・第7章 **週休2日確保モデル工事等**
- ・第8章 ~~建設キャリアアップシステム活用工事~~
- ・第9章 ~~ふくしまME資格取得者の現場活用~~
- ・第23章 ~~法定外の労災保険の付保~~
- ・第24章 異常気象時における現場状況の報告
- ・第25章 再生資源利用計画書
- ・第26章 再生資源利用促進計画書
- ・第29章 その他

3 第2章～第6章、第15章～第22章が適用される場合は、具体的内容を、福島県技術管理課ホームページに掲載しているのので、必ず確認すること。

※ 福島県ホームページ>組織でさがす>技術管理課>特記仕様書

4 本特記仕様書は、共通仕様書に優先する。

5 設計図書として扱う図面は以下（別紙）のとおりとする。

図面名	図面番号	葉数	適用
平面図	1～2	2	
縦断図	3	1	
標準横断図	4	1	
横断図	5～9	5	
構造図	10～13	4	
仮設工図	14～15	2	
計	全 15 葉		

6 以下（別紙）の図面は参考図とする。

図 面 名	図面番号	葉数	適 用
計	全 葉		

7 本工事の施工にあたって、資機材及び労働者の調達に時間を要することが判明し、受注者から協議があった場合は、工事の一時中止及び工期の変更について検討し、決定するものとする。

8 設計図書に基づき監督員が受注者に指示した書面及び受注者が提出し監督員が承諾した書面は、設計図書とする。

9 設計変更に係る業務の円滑化を図るためのツールとして「土木工事請負契約における設計変更ガイドライン（総合版）※」（福島県土木部）を活用すること。

※技術管理課ホームページ参照

南相馬市

第1章 一般共通事項

1 下記の規制区域に該当するため、監督員と協議のうえ、関係官公庁に対して緊密な連絡をとり、協調を保つものとする。許可関係等がある場合には、監督員と協議のうえ、着手するものとする。

- | | | | |
|--------------|----------------------------|---|----------------------------|
| 1) 国有・民有保安林 | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input type="checkbox"/> 無 |
| 2) 鳥獣保護区域 | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input type="checkbox"/> 無 |
| 3) 国立・県立公園区域 | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input type="checkbox"/> 無 |
| 4) 鉄道近接区域 | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input type="checkbox"/> 無 |
| 5) その他 () | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input type="checkbox"/> 無 |

2 施工区域内の地下埋設設備の確認について

受注者は、当該工事を実施するにあたり、「建設工事公衆災害防止対策要綱 第5章 埋設物（共通仕様書 土木工事編Ⅲ）」を遵守し、埋設物管理者に対し地下埋設物有無の確認の後に着手すること。

3 福島県の絶滅のおそれのある野生生物の生息区域との関係 有 ・ 無

有の場合は、監督員と施工方法、施工時期、保護対策等について綿密な打合せを行うこと。

~~4 河道掘削に伴う工事測量~~

~~河道掘削工事にあたっての工事着手時の測量については、伐採、伐除根、表土剥ぎ等を行った上で実施すること。~~

~~第2章 フレックス工事~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~本工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる工事である。~~

~~第3章 準備期間確保工事~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~本工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間(〇〇日間)内に着工日を任意に設定できる工事である。~~

第4章 情報共有システム、遠隔臨場

(本章はすべての工事に該当する)

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

情報共有システム及び遠隔臨場について、実施できない特段の理由等がある場合は、受発注者間の協議を行ったうえで実施の可否を決定する。

情報システム実施の可否にかかわらず、本工事の提出書類については、可能な範囲で電位媒体により納品を行うものとする。

情報共有システム実施は、南相馬市建設工事情報システム実施要領によること。

第5章 労働者確保に関する積算方法の試行工事

~~(本章はすべての工事に該当する)~~

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

~~□1 労働者確保に関する積算方法の試行工事~~

~~本工事は、「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。~~

~~共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費）の割合：_____％~~

~~現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合：_____％~~

~~□2 労働者確保及び労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事~~

~~本工事は、「労働者確保及び労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事」である。~~

~~共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費、労働者宿舍の維持・補修に要する費用）の割合：_____％~~

~~現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用、租税公課）の割合：_____％~~

~~第6章 快適トイレの設置~~

~~（本章は災害復旧工事を除くすべての工事に該当する）~~

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

~~本工事は、快適トイレ設置の対象工事である。~~

~~設置の可否については、現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。~~

第7章 週休2日確保モデル工事等

（本章はすべての工事に該当する）

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

本工事は、「福島県土木部週休2日等工事試行要領」に定める工事のうち、としている箇所の対象工事である。

- 「週休2日確保モデル工事（発注者指定型）」 月単位 通 期
「週休2日確保交替制工事（発注者指定型）」 月単位 通 期
「完全週休2日モデル工事（発注者指定型）」

なお、「週休2日確保モデル工事（発注者指定型）」及び「週休2日確保交替制工事（発注者指定型）」において、受注者が「月単位の4週8休以上」を希望する場合、受発注者協議の上で変更することができる。

また、本試行対象外工事であっても、受注者が週休2日等の実施を希望する場合は、受発注者協議の上で対象とすることができる。

第8章 建設キャリアアップシステム活用工事

（本章はすべての工事に該当する）

1 本工事は、『福島県土木部発注工事等における建設キャリアアップシステム活用工事実施要領』の対象工事である。

2 受注者は実施要領に定める事項について遵守しなければならない。

~~（※なお、実施要領は技術管理課ホームページ参照）~~

第9章 ~~ふくしまME（メンテナンスエキスパート）資格取得者の現場活用~~

~~（本章はすべての工事に該当する）~~

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

□第10章 総 則

□1 施工計画書

工程管理は バーチャート により行うものとする。

なお、施工計画書作成にあたっては、「施工計画書作成の手引き（土木工事編）」
（技術管理課ホームページ参照）を参考にすることができる。

□2 工事用地等の使用

□1) _____作業に係るヤードとして、別添「_____図」による土地を使用すること。（土地の使用は可能である。）

□2) 使用にあたっての条件、制限等

□3 関連工事

1) 工 事 名 : _____

2) 路河川名 : _____ 線・筋

3) 施工箇所 : _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内

4) 注意・指示事項 : _____

□4 支給材料及び貸与品

支給材料及び貸与品、またその引き渡し場所等については、下記のとおりとする。

支給品目 : _____ 数量 : _____

引渡時期 : _____

引渡場所 : _____

□5 工事現場発生品

1) 工事現場発生品及びその引き渡し場所は、下記のとおりとする。

発生品目 : _____

引渡時期 : _____

引渡場所 : _____

2) 従来施設の撤去により発生した _____ は、 _____ 材料として再使用するものとし、使用にあたってはあらかじめ監督員の数量検査を受けなければならない。

□6 建設副産物処理

□1) 下記の建設副産物は、現地において下記のとおりリサイクル処理するものとする。

建設副産物名	処理方法等	備考

- 2) 下記の建設副産物は、下記に示す方法で処理するものとする。ただし、施設は指定するものではない。

建設副産物名	処理方法	積算上の施設※

※ 積算上の施設は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではなく、ここに明示した施設と異なる施設に処理する場合は、監督員の承諾を得ることとするが、設計変更の対象とはしない。なお、受入拒否等により処理施設の条件が異なる場合は、その記録をもって設計協議の対象とする。

- 3) 金属くずについては、簡単に分別可能であり、明らかにスクラップとして売却処分できるものについては、協議の対象とする。

□7 中間検査に関すること

- 1) 以下の対象工事（工種）の「有」について中間検査を実施する。毎月の履行報告時に実施予定時期を報告すること。なお、①～④に複数該当する場合には、中間検査の回数について監督員と協議すること。

対象要件	対象工事 (工種)	実施時期	備考 (具体的な工種等)
①竣工検査時に確認困難な工事(工種) (足場、仮設を撤去すると現場に行けなくなる等。)	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・対象工種が完成してから足場、仮設等を撤去するまでの間。	
②不可視部の工事(工種)で2)に示すもの	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・不可視部の施工が完了、又は概ね完了した時。 ・鉄筋構造物については、配筋が完了、又は概ね完了した時。	2) に示す工事 (工種)
③工期が1年以上となる工事。	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・協議による。	
④その他、発注者が必要とする工事(工種)	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・製作、仮組みが完了した時。 ・その他、発注者の指示による。	3) に示す工事 (工種)

注1) 監督員は、有無に○印を付けるとともに、備考に工種を記入すること。
また必要に応じ実施時期を修正すること。

- 2) ②不可視部の工事（工種）とは次のものとする。

- 杭基礎、場所打杭、深礎杭、ケーソン基礎、地盤改良
捨石均し、被覆・根固め均し、井筒潜函基礎、山腹基礎床掘
上層路盤(1,000m²以上の工事)
現場打ちのボックスカルバート、擁壁(鉄筋Co)
橋台・橋脚、現場制作PC橋、床版

構造物名	コンクリートの品名等	摘要

11 用地取得及び支障物件

1) 工事区域内の用地確保 (済 ・ 一部未了)

工事区域内に用地の確保が未了である場合は、監督員と緊密な連絡を保ち、解決に協力すること。

【用地取得見込時期】 _____ 年 _____ 月 (上旬 中旬 下旬)

2) 工事支障物件： 有 ・ 無

【支障物件移転予定時期】 _____ 年 _____ 月 (上旬 中旬 下旬)

12 工事の履行報告 (工程会議)

工事着工後、履行状況については、翌日5日までに監督員に提出すること。

なお、休日の場合は、日程について監督員と協議すること。

また、協議様式は、監督員の指示によること。

13 交通誘導員の配置

交通誘導員は作業時 (仮設工)に1人配置する。

交替要員は_____人配置する。

なお、詳細については施工計画書において監督員と協議すること。

14 作業工程

1) 全ての作業は、昼間作業とし、時間帯は8時30分～17時までとする。

2) 作業工程における注意事項：

3) 現道の使用規制について

現道は、第三者車両が速やかに通行できるよう本工事を施工するものとする。

4) 工事を施工しない日 有 ・ 無 _____ 年 _____ 月 _____ 日

工事を施工しない時間帯 有 ・ 無 _____ : _____ ~ _____ :

「工事を施工しない時間帯」は、

工期全体 上記「工事を施工しない日」 _____ に適用する。

15 仮設

1) 指定仮設の有無 有 ・ 無

2) 指定仮設

仮設物名	規格・寸法・構造	資料の有無	備考

□ 3) 下記の仮設物は工事完了後も工事現場に存置すること。

仮設物名： _____ 数量等： _____

存置期間： _____

□ 16 工事における現場環境改善

当該工事で実施する現場環境改善は、下表の計上費目別に指定する項目数を、実施する内容から選択して実施すること。

計上費目	実施する項目数	実施する内容 (率計上分)
現場環境改善 (仮設備関係)	()	① 用水・電力等の供給設備 ② 緑化・花壇 ③ ライトアップ施設 ④ 見学路及び椅子の設置 ⑤ 昇降設備の充実 ⑥ 環境負荷の低減
現場環境改善 (営繕関係)	()	① 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) ② 労働者宿舍の快適化 ③ デザインボックス (交通誘導警備員待機室) ④ 現場休憩所の快適化 ⑤ 健康関連設備及び厚生施設の充実等
現場環境改善 (安全関係)	()	① 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) ② 盗難防止対策 (警報器等) ③ 避暑 (熱中症予防)・防寒対策
地域連携	()	① 完成予想図 ② 工法説明図 ③ 工事工程表 ④ デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) ⑤ 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) ⑥ 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 ⑦ パンフレット・工法説明ビデオ ⑧ 地域対策費 (地域行事等の経費を含む) ⑨ 社会貢献

☑ 17 工事名標示板

本工事には、県産木材を利用した工事名標示板を 2 基設置すること。

□ 18 六価クロム溶出試験 (及びタンクリーチング試験)

本工事は、「六価クロム溶出試験 (及びタンクリーチング試験)」の対象工事であり、下記に示す工事について六価クロム溶出試験 (及びタンクリーチング試験) を実施し、試験結果 (計量証明書) を提出するものとする。

なお、試験方法は、セメント及びセメント固化剤を使用した改良土等の六価クロム溶出試験要領によるものとする。

また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員

と協議するものとし、設計変更の対象とする。

(六価クロム溶出試験対象工種及び検体数)

工種	工法	配合設計段階	施工後段階
		検体	検体
		検体	検体
		検体	検体

(タンクリーチング試験対象工種及び検体数)

工種	工法	検体数	備考
		検体	
		検体	
		検体	

□第11章 材 料

□1 設計図書に指示されていない工事材料は下記の仕様による。

□1) 一般資材

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考

※ 設計図書に規格等の明示のないものを記載する。

□2) 再生材

材料名	規格等	使用箇所	備考

※ 再生骨材・再生アスファルト合材については、運搬距離40kmの範囲までの再資源化施設についてストック量を調査し使用することとする。これにおいても再生材が入手不可能であった場合は、発注者と受注者が協議を行った上で新材を使用することができるものとし、設計変更の対象とする。

□2 下記の工事材料については、受注者の責任においてその外観及び品質証明書等を照合して確認した資料、見本等を事前に監督員に提出し確認を受けること。

また、工事材料のうち試験を行わなければならない材料は下記のとおりとする。

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考
				確認資料・見本 ・試験()
				確認資料・見本 ・試験()
				確認資料・見本 ・試験()

※ 備考欄で種別を選択する。(試験のカッコ書きは試験方法を記入する)

□3 下記資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定

的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合又は調達地域内からの購入である場合においても設計価格と乖離がある場合には、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資 材 名	規 格	調達地域等

□第12章 一般施工

□1 建設発生土の処理

□1) 他工事への流用： 有 ・ 無

工事名： _____ 路河川名： _____

施工場所： _____ 市・郡 _____ 町・村 _____ 大字 _____ 字 _____ 地内

運搬距離 _____ km

□2) 搬出先

受入場所： _____ 市・郡 _____ 町・村 _____ 大字 _____ 字 _____ 地内

運搬距離 _____ km

なお、受注後、搬出場所や受け入れ費用に変更の必要が生じた場合は、協議により変更すること。協議時には、変更する搬出先が都市計画法（開発許可）、森林法（林地開発）、砂防法、急傾斜地崩壊防止法および盛土規制法（改正宅地造成等規制法）などの諸法令違反ではないことわかる資料を監督員に提出すること。

搬出後は、最終形状、数量計算書、写真及び運搬距離等の資料を監督員に提出すること。

□2 他工事からの流用土

□1) 他工事からの流用： 有 ・ 無

① 工事名： _____ 路河川名： _____

② 指定・施工場所： _____ 市・郡 _____ 町・村 _____ 大字 _____ 字 _____ 地内

③ 運搬の有無： 有 ・ 無 （ _____ km）

④ 品 質： _____

品質の確認試験（ _____ ）については、 _____ で実施する。

☑3 購入土等

☑1) 購入土等の有無： 有 ・ 無

☑2) 購入土等の種類： 購入土 ・ 岩ズリ ・ その他（ _____ ）

□3) 購入土等がある場合は、受注者は施工計画書に購入先を記載して、監督員に提出する。

□4) 購入土等が1工事あたり1,000m³以上の場合は、受注者は、工事で使用する購入土等を現場に搬入する前に、購入先の採取計画に関する認可書の写しを監督員に提出し、監督員の確認を受けなければならない。

	上塗り1層		
	上塗り2層		

3) 素地調整(ケレン)は_____とする。

4) 詳細の色彩等については監督員と協議のこと。

7 現場打ちの鉄筋コンクリート構造物施工

1) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたっては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン」により施工する。

2) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたり、設計図書等に「機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン」及び「現場打ちコンクリート構造物に適用する機械式鉄筋継手工法ガイドライン」を採用していない場合は、採用についての協議を行うことが出来る。

第13章 その他施工

1 工法の指定

工法は下記によるものとする。なお、現場条件等により、これにより難しい場合は監督員と協議のこと。

工 種	指 定 工 法	備 考

2 建築物又は工作物の解体

石綿障害予防法規則に基づき、解体等の作業における保護具の装着、湿潤を保つ措置を行う費用、石綿の使用の有無を分析によって調査した場合に要する費用については、当初設計では計上していないため、それらに要した費用については、発注者と受注者が協議の上、設計変更で計上するものとする。

また、石綿の使用の有無を分析によって調査する場合の工期の変更についても、福島県工事請負契約約款の関係条項に基づき適切に変更することとする。

3 重建設機械分解・組立及び輸送に要する費用

下記の機械については、分解・組立及び輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画で分解・組立を必要としない機種・規格を選定し、使用した場合においても、設計変更の対象としない。

工 種	機 種	規 格

4 ポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物の使用 ※ 車道および側帯の舗装新設、改築および大規模な修繕(延長200m以上の全層打ち換え)を行う工事でポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物を使用する場合に記載

本工事は表層材料に耐流動対策混合物としてポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物を

使用する工事であり、塑性変形輪数の基準値の適用区分となる道路区分等は以下のとおりである。（該当するものに「○」）

道路区分	舗装計画 (単位1日につき台)	交通量塑性変形輪数 (単位1メートルにつき回)	該当欄
第1種、第2種	3,000 以上	3,000	
第3種第1級及び第2級	3,000 未満	1,500	
第4種第1級			
その他		500	
	交差点等耐流動対策混合物として使用	1,500	

- 5 植栽工 ※ 植栽に係る直接工事費が50万円以上となる工事の場合に記載
本工事で植栽する樹木等については、植樹保険に加入しなければならない。
また、工事完成届提出時までには、植樹保険付保証明書を提出しなければならない。

- 6 鋼橋桁の輸送に要する費用
鋼橋桁については、(例えば東京)からの輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画書で示した鋼橋桁の製作場所が(例えば東京)より近距離である場合、設計変更の対象とする。

第14章 ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針に基づく工事箇所

「共通仕様書 土木工事編 I」第1編第1章総則「1-1-3「ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針」の取扱い」の規定について、本工事では、特に以下の基本方針のレ印に該当するものについてユニバーサルデザインに配慮した施工をおこなうものとする。

1 工事を行う基本方針（指針P13）

基本方針1 すべての人が 快適 に利用できる施設

- ① 特定の人が特別扱いされたり、いやな思いをすることのない施設
- ② 右利き、左利きに対応した施設
- ③ 利用方法や利用状況の説明が効果的に行われる施設
- ④ 視覚、聴覚、触覚など多様な手段で、必要な情報が十分に提供される施設
- ⑤ 補助器具や補助手段を効果的に活用できる施設
- ⑥ 繰り返しの動作や、長時間にわたる肉体的負担が伴わない施設
- ⑦ 利用場所に接近しやすく、利用する広さが適切な施設
- ⑧ 重要なものがよく見えるよう、視線が確保されている施設
- ⑨ 使用しようとする全てのものに容易に手が届く施設
- ⑩ 少ない労力で効率的に、楽に使える施設
- ⑪ 利用者に不自然な姿勢を強めない施設
- ⑫ プライバシーに配慮された施設
- ⑬ 天候や季節に左右されない施設
- ⑭ 疲れたときに休むことができる施設

基本方針2 すべての人が 簡単 に利用できる施設

- ① 使い方を直感的に理解できる施設
- ② 利用者の理解力や言語能力の違いが問題にならない施設
- ③ 必要な情報が容易にわかる施設

基本方針3 すべての人が 安全 に利用できる施設

- ① 安全に対する配慮が等しく確保される施設
- ② 危険や間違いやすい状況が発生しない施設
- ③ 使用方法を間違えても重大な結果につながらない施設
- ④ 注意が必要な操作において、不注意な操作を誘発しない施設
- ⑤ 危険なときや使用方法を間違えたときは、注意や警告を発する施設
- ⑥ 危険な部分が防護されている施設
- ⑦ 四季を通じて安全な施設
- ⑧ 災害時や不測の事態が生じて、安全に避難できる施設

基本方針4 さりげなく 美しい 施設

- ① 色や形状などの印象が、利用者にとって抵抗感がなく、受け入れられやすい施設
- ② 創意工夫された内容が、目立ちすぎず、さりげなくデザインされている施設
- ③ 地域の特性を生かし、周辺の景観と調和した施設
- ④ 自然や環境に配慮し、動植物にやさしい施設

基本方針5 どのような状況にも 柔軟 に対応できる施設

- ① できる限り同じ手段で利用できる施設
- ② 利用者に応じた使い方が選べる施設
- ③ 利用者のペースに合わせることができる施設
- ④ 情報とその重要さに応じて提供される施設
- ⑤ 補助器具の使用や人的介助に十分な空間を提供できる施設

- 2 特に重点をおいて工事する項目・箇所

第15章 記録保存の資料作成

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

- 1 本工事は道路構造物の記録保存の対象工事である。
以下の資料を作成要領に基づき作成すること。
 - ・道路構造物の記録保存資料
- 2 本工事は道路舗装構成物の記録保存の対象工事である。
以下の資料、作成要領に基づき作成すること。
 - ・道路舗装構成等の記録保存資料

第16章 1日未満で完了する作業の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は、施工実施にあたり、作業量が1日未満で完了するものと見込まれ、施工パッケージ型積算基準と乖離が認められた場合に、「1日未満で完了する作業の積算」に基づき積算が出来る工事である。

□第17章 施工箇所が点在する工事の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は「施工箇所が点在する工事の積算方法」の対象工事である。

対象地区：○○工区（施工箇所○○、○○）、△△工区（施工箇所○○）、
□□工区（施工箇所□□）（ホームページではこれらを対象地区という）
（なお、積算上の親工区は、△△工区（施工箇所○○）とする。）

□第18章 落橋防止装置の溶接施工等について

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事において落橋防止装置の溶接施工等を行う際には、本章に基づき実施すること。

□第19章 ICT活用工事

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

1 本工事の発注方式は（ 受注者希望型 ・ 発注者指定型 ）である。

□2 ICT活用工事（土工）

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事（土工等）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（土工）」の対象工事である。

□3 ICT活用工事（舗装工）

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事（舗装工）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（舗装工）」の対象工事である。

□4 ICT活用工事（浚渫工（港湾））

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事（浚渫工（港湾））実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（浚渫工（港湾））」の対象工事である。

□5 ICT活用工事（土工1,000m³未満）

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事（土工1,000m³未満）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（土工1,000m³未満）」の対象工事である。

□6 ICT活用工事（小規模土工）

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事（小規模土工）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（小規模土工）」の対象工事である。

□第20章 舗装の切断作業時に発生する排水の具体的処理について

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

~~☑第21章 「総合評価方式（標準型・簡易型）における技術提案書に記載された事項の実施状況」の確認について~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

☑第22章 熱中症対策に関する現場管理費補正及び工期の設定

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

1 本工事は、「土木工事における熱中症対策に関する試行要領」の対象工事である。

2 猛暑による作業不能日数

本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。

i) 作業不能日数：●日間

ii) 上記i)は、環境省が公表する東北地方●●（福島）地点におけるWBGT値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（令和●年～●年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間にWBGT値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものの5年分を平均したものの。

iii) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方●●（福島）地点におけるWBGT値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉鎖した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下第一位を四捨五入する。））がi)の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

第23章 法定外の労災保険の付保

(本章はすべての工事に該当する)

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

受注者は、法定外の労災保険契約を締結したことを証明する書類（証券等の写し）を提出しなければならない。

第24章 異常気象時における現場状況の報告

異常気象時の工事現場における対応について下記のとおりとする。

1 異常気象時等の対象

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

「工事現場の当該市町村」の気象警報を対象とする。

(2) 震度5弱以上の地震時

「工事現場の当該市町村」の震度5弱以上を対象とする。

ただし、気象条件及び現場条件等を勘案し、別途、監督員から指示がある場合は震度4の場合も対象とする。

2 パトロール等の実施及び報告の内容について

- ① 作業中であれば、作業を中止し、現場内及び周辺の状況把握に努める。
- ② 休工中であれば、必要に応じ2名以上を構成員とする警戒班(巡視員)を出動させて巡回点検(パトロール)を実施する。
- ③ 天気予報であらかじめ異常気象が予想される場合は、事前に防災監視体制を配備し待機する。
- ④ 危険箇所が発見された場合は、すみやかに危険箇所に立ち入らないよう防護措置を講じ、その旨を標示する。また、現場状況を把握し、2次災害防止に努める。
- ⑤ 警報が解除され、作業が再開する前には、工事現場の地盤のゆるみ、崩壊、陥没等の危険がないか入念に点検する。
- ⑥ 地震及び津波が発生した後に、作業を再開する前には、建設物、仮設物、資機材、建設機械、電気設備及び地盤、斜面状況等を十分点検する。
- ⑦ 異常の有無にかかわらず、点検結果を監督員(連絡が取れない場合は、係長又は課長)に適宜に報告する。また、報告方法は、まず電話連絡し、その後別紙様式にて、FAX又はメールする。

3 報告期限について

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

警報発令後1時間以内及び降雨等の状況等により適宜。

(2) 震度5弱以上の地震時

地震発生後1時間以内。

(被害等が甚大でパトロールの実施が困難である場合などはこの限りでない)

(別紙様式)

〇〇〇建設事務所 〇〇〇部 〇〇課 〇〇〇 行 (FAX:024-〇〇〇-〇〇〇〇)

施工に応じた点検項目を設定すること。
「路面の凹凸」
「強風で倒れる恐れのある看板」等。

記載例

異常気象時等現場点検結果報告書 (例)

工事名	工第〇〇-41300-〇〇〇〇号 〇〇〇〇〇〇〇〇工事	
場 所	市 地内	
請負者	〇〇〇〇〇(株)	
現場代理人	〇〇〇〇	
点検日時 (24時間表示)	開 始	令和〇〇年〇〇月〇〇日〇〇時〇〇分
	終 了	令和〇〇年〇〇月〇〇日〇〇時〇〇分
点検項目	異常の有無	
○現場内の状況		
・法面の崩壊	無し	
・法面の亀裂	有り (延長00m、法長00m)	
・法面からの湧水	無し	
・路面の陥没	無し	
・仮設の設置状況	無し	
・工事名看板、規制看板の設置状況	無し	
・架空線の切断、電柱の転倒等	無し	
・河川、水路の水位の上昇状況	無し	
・土石流の発生	無し	
・地すべりの発生	無し	
○現場周辺の状況		
・法面の状況	無し	
・路面の状況	無し	
・流末排水の状況	無し	
・雨量計の読み取り	000 mm	
・土石流危険渓流の状況	無し	
・砂防指定地の状況	無し	
・急傾斜地崩壊危険区域の状況	無し	
・地すべり危険区域の状況	無し	
・その他異常の有無	無し	
処置内容		
・No. 0～No. 10左側、切土法面に亀裂発見したため、杭柵を施工し、ブルーシートを被せて応急処置を行った。		

第25章 再生資源利用計画書

(本章はすべての工事に該当する)

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

第26章 再生資源利用促進計画書

(本章はすべての工事に該当する)

1 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

2 受注者は、建設発生土の搬出先について、事前に当該工事の搬出先が盛土規制法など各種法令の許可状況等を満たしているか確認し、その結果を再生資源利用促進計画の添付資料（確認結果の現場掲示例※技術管理課ホームページ参照）として、工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

3 受注者は、建設発生土の搬出先に受領書（※技術管理課ホームページ参照）の交付を求め、その写しを5年間保存し、受領書の写しを完成図書に添付しなければならない。搬出先が県土木部の有償民間受入地の場合、受領書は「公共工事建設発生土の民間受入に関する試行要領」第9条の規定によるものとする。（※試行要領は技術管理課ホームページ参照）

4 受注者は、土壌汚染対策法の手続き状況を確認し、確認結果（確認結果の現場掲示例※技術管理課ホームページ参照）を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

~~第27章 三者協議~~

~~本工事は、三者協議会実施要領の対象工事である。~~

~~第28章 国土強靱化事業の取組に関する広報~~

~~本工事は国土強靱化事業の関連工事であるため、工事名標示板に「国土強靱化対策工事」の記載を行うこと。~~

~~記載方法については、下記を参照し監督員と協議すること。~~

工事名標示板のイメージ（例）

ご協力をお願いします
洪水被害を防ぐため、 土砂を撤去しています
いのちとくらしをまもる防災減災 国土強靱化対策工事
令和〇年〇月〇日まで 時間帯〇:〇〇~〇:〇〇
河川(交付)工事(開削)
発注者 福島県〇〇建設事務所 〇〇課 施工者 〇〇〇〇建設株式会社 電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

※主な工種等の記載に加え、枠内の記載を行う。

□第29章 その他

(1) 工事書類の簡素化について

1. 本工事は福島県土木部における「工事に関する提出書類の簡素化ガイドライン」に基づき実施するものとする。
2. これに定められていないものは、監督職員と協議するものとする。
3. 当該工事は県（相双建設事務所）工事との調整が必要である。
4. 当該工事における借地について、地権者より借地使用中の草刈り及び使用後の現状回復を望まれているため、適切に対応すること。

側溝新設事業排水路整備（北新田地区 1 工区その 3）

設 計 図

令和 7年 7月

南 相 馬 市 役 所

平面図 S=1:500

本線・支線路線

中心線座標一覧表

点名	X座標	Y座標
BP	183832.150	99161.693
NO.1	183851.901	99158.545
IP.1	183856.836	99157.739
NO.1+7.20	183858.361	99156.169
NO.2	183867.223	99146.933
NO.2+3.70	183869.784	99144.263
NO.3	183881.069	99132.501
IP.2	183884.029	99128.058
NO.3	183892.620	99122.666
NO.4	183897.376	99123.147
NO.5	183917.274	99125.158
IP.4	183930.479	99126.492
NO.6	183936.628	99123.761
NO.6+10.00	183945.767	99119.702
IP.5	183947.103	99119.109
NO.6+13.62	183948.842	99117.831
NO.7	183953.981	99114.053
NO.7+0.69	183954.539	99113.645
NO.7+2.50	183955.998	99112.573
NO.7+10.00	183962.042	99108.132
IP.6	183967.529	99104.100
NO.8	183970.333	99102.577
NO.8+3.20	183973.143	99101.049
NO.9	183987.907	99099.030
IP.7	183994.769	99099.303
NO.10	184005.168	99092.939
IP.8	184021.790	99072.767
NO.11	184022.210	99072.473
NO.12	184038.599	99061.010
IP.9	184045.453	99055.185
NO.13	184054.607	99049.031
NO.13+10.00	184062.472	99042.856
NO.14	184070.337	99036.680
IP.10	184081.254	99028.108
NO.15	184085.480	99023.652
NO.15+5.00	184088.933	99020.265
NO.16	184099.291	99009.216
NO.16+10.00	184106.197	99001.983
NO.17	184113.102	98994.736
IP.11	184113.724	98994.099

本線・支線路線

中心線座標一覧表

点名	X座標	Y座標
NO.18	184119.728	98978.967
NO.18+3.70	184120.891	98972.455
IP.12	184123.149	98966.640
NO.19	184121.721	98956.631
NO.19+10.00	184120.156	98946.754
NO.20	184118.592	98936.878
IP.13	184118.262	98934.796
NO.20+11.60	184123.880	98927.145
NO.20+15.30	184126.069	98924.162
NO.21	184128.851	98920.374
NO.21+3.50	184130.922	98917.553
NO.21+17.68	184139.314	98906.122
NO.22	184140.687	98904.252
IP.14	184147.735	98894.653
NO.23	184151.806	98887.661
NO.23+8.10	184155.881	98880.661
NO.23+10.70	184157.189	98878.414
NO.23+14.60	184159.151	98875.043
NO.23+18.17	184160.948	98871.958
IP.15	184161.270	98871.404
NO.24	184161.740	98869.312
NO.24+10.00	184165.694	98861.127
IP.16	184168.216	98855.270
NO.25	184171.263	98853.310
IP.17	184178.244	98848.830
NO.26	184184.395	98844.863
IP.18	184188.790	98843.621
NO.27	184207.784	98837.960
NO.28	184226.965	98832.298
NO.29	184246.147	98826.637
IP.18	184250.714	98825.289
NO.30	184263.144	98818.473
NO.31	184279.457	98804.902
IP.19	184284.263	98794.403
NO.32	184295.480	98795.791
NO.32+5.10	184298.840	98799.628
NO.33	184308.655	98791.839
NO.34	184321.831	98785.886
IP.20	184327.727	98782.630
NO.35	184335.128	98780.834
NO.35+1.74	184336.294	98782.116
NO.36	184348.525	98785.674
NO.37	184364.922	98780.524
EP	184367.090	98776.253

基準点座標一覧表

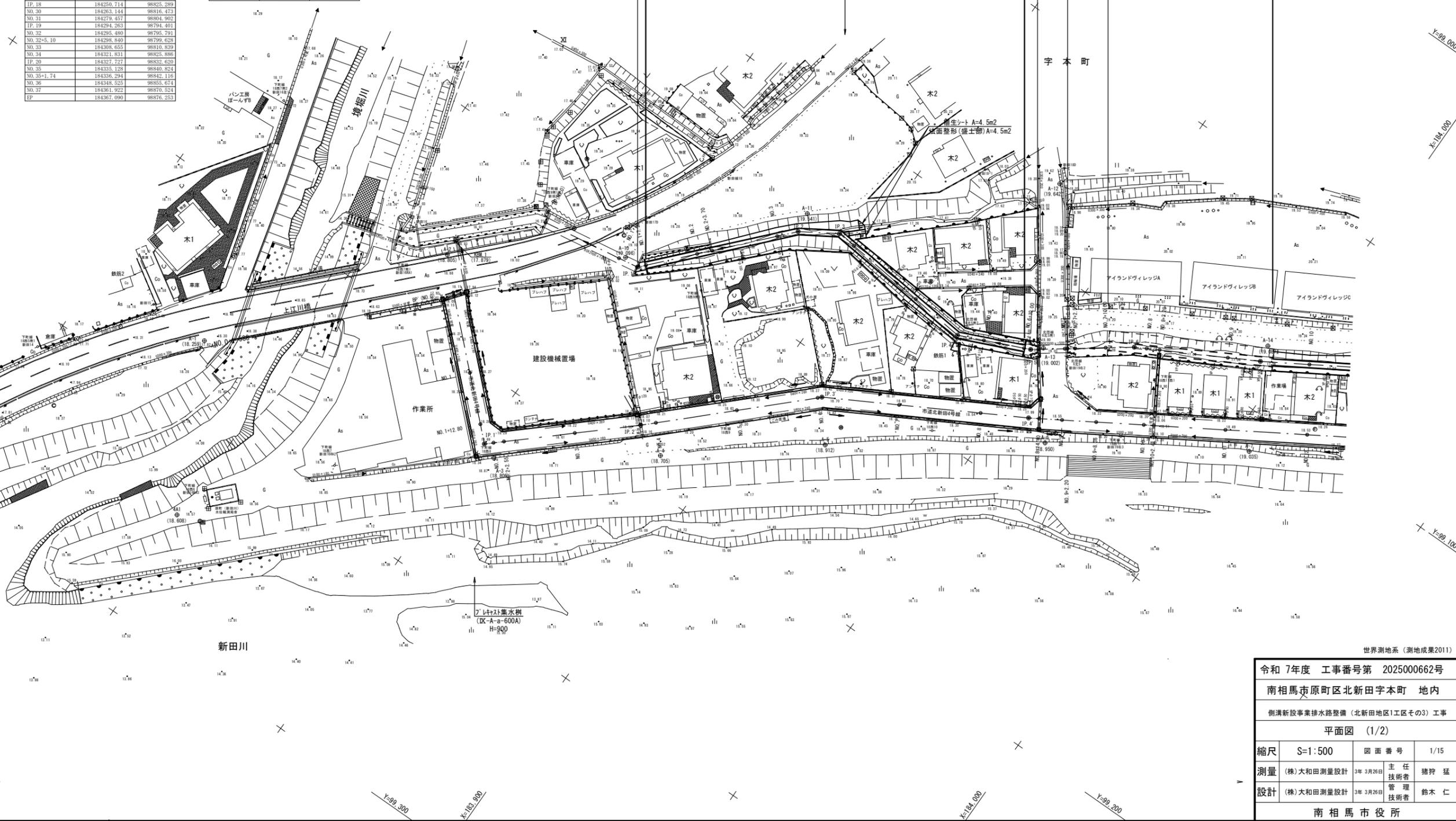
点名	X座標	Y座標
441	183799.364	99271.855
442	184139.840	99037.413
443	184378.712	98874.410
A-3	183854.843	99216.099
A-1	183780.476	99233.185
A-2	183817.025	99181.925
A-10	183853.063	99157.458
A-11	183863.349	99123.194
A-12	183929.706	99081.858
A-13	183949.428	99117.063
A-14	183994.100	99085.141
A-6	183963.079	99135.780
A-15	184052.353	99045.389
A-7	184005.098	99108.863
A-5	183919.337	99166.995
A-4	183867.863	99192.230
A-16	184097.548	99005.750
A-17	184121.840	98981.946
A-18	184131.240	98950.330
A-19	184125.088	98930.117
A-21	184174.725	99004.689
A-20	184160.062	98981.464
A-21	184172.165	98955.871
A-22	184188.900	98946.485
A-23	184204.850	98929.867
A-24	184249.633	98920.825
A-25	184293.362	98916.211
A-26	184326.815	98929.913
A-9	184097.420	99057.814
A-8	184047.070	99064.849

南相馬市原町区
北新田字信田

市道北新田4号線

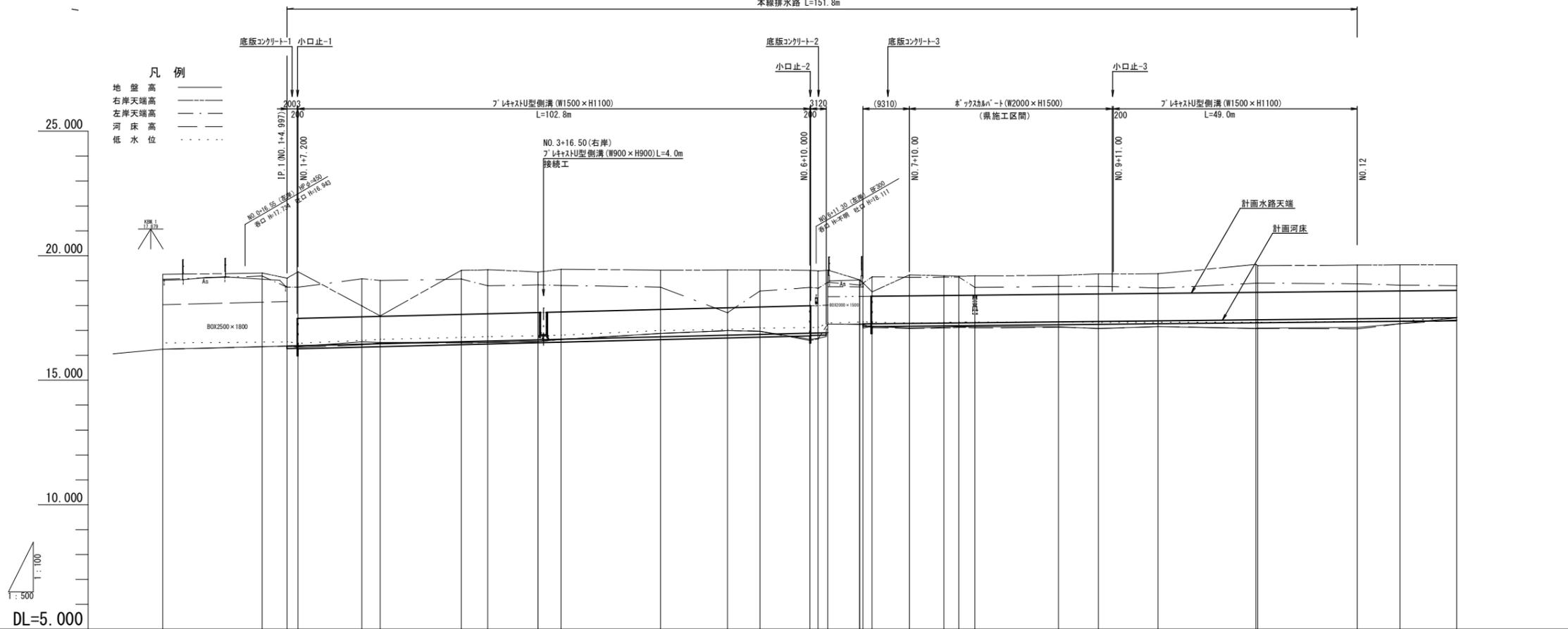
中心線座標一覧表

点名	X座標	Y座標
BP	183822.544	99183.145
NO.0+0.80	183824.123	99185.145
NO.1	183838.073	99202.389
NO.1+12.80	183847.371	99211.186
IP.1	183850.954	99214.575
NO.2	183852.643	99213.062
NO.2+2.55	183854.543	99211.390
NO.3	183867.540	99199.717
IP.2	183879.625	99188.890
NO.4	183882.352	99186.279
NO.5	183896.795	99172.488
NO.6	183911.245	99158.617
IP.3	183912.002	99157.892
NO.7	183928.536	99148.628
NO.8	183945.963	99138.852
IP.4	183956.296	99133.074
NO.8+14.40	183958.494	99131.725
NO.9	183963.266	99128.706
NO.9+8.36	183970.391	99124.421
NO.10	183980.311	99118.321
NO.10+2.48	183982.424	99117.034
NO.11	183997.355	99107.868
NO.12	184014.400	99097.404
NO.13	184031.444	99086.940
NO.14	184048.488	99076.477
IP.5	184063.420	99067.310
NO.15	184065.611	99066.150
NO.16	184083.288	99056.794
NO.17	184100.864	99047.428
IP.6	184103.139	99046.287
NO.18	184119.048	99038.904
IP.7	184126.575	99035.411
NO.18+1.70	184129.700	99034.065
NO.19	184137.323	99030.783
IP.8	184155.180	99023.093
NO.20	184155.634	99022.769
NO.21	184171.922	99011.163
NO.21+9.10	184179.333	99005.862
NO.22	184188.210	98999.537
EP	184196.425	98993.703



縦断図

本線排水路 L=151.8m



測点	現在							断面距離	追加距離
	地盤高	右岸天端高	左岸天端高	河床高	低水位	河床高	低水位		
BP	16.245	19.256	19.057	16.245	16.505	16.245	16.505	0.000	0.000
NO.1	16.345	19.303	19.184	16.345	16.370	16.345	16.370	20.000	20.000
IP.1	16.370	19.100	18.737	16.370	16.543	16.370	16.543	24.997	4.997
NO.1+7.20	16.361	19.358	18.733	16.324	16.490	16.324	16.490	27.200	2.203
NO.2	16.541	17.987	19.072	16.428	16.600	16.428	16.600	40.000	12.800
NO.2+3.70	16.514	17.589	19.068	16.498	16.648	16.498	16.648	43.700	3.700
NO.3	16.530	19.414	19.068	16.499	16.719	16.499	16.719	60.000	16.300
IP.2	16.517	19.438	18.796	16.517	16.751	16.517	16.751	65.266	5.266
IP.3	16.559	19.345	18.831	16.558	16.788	16.558	16.788	75.409	10.143
NO.4	16.533	19.453	18.801	16.633	16.813	16.633	16.813	80.000	4.591
NO.5	16.880	19.420	18.738	16.880	17.000	16.880	17.000	100.000	20.000
IP.4	16.889	19.433	17.708	16.988	17.039	16.988	17.039	113.461	13.461
NO.6	16.963	19.427	18.584	16.963	17.083	16.963	17.083	120.000	6.539
NO.6+10.00	16.648	19.414	18.227	16.598	17.119	16.598	17.119	130.000	10.000
IP.5	16.651	19.386	18.693	16.663	17.127	16.663	17.127	131.651	1.651
NO.6+13.62	17.253	19.419	18.827	17.253	17.303	17.253	17.303	135.271	3.620
NO.7	17.243	19.036	18.817	17.243	17.350	17.243	17.350	140.000	4.729
NO.7+0.60	17.242	18.910	18.906	17.242	17.327	17.242	17.327	140.600	0.600
NO.7+2.50	17.162	18.553	19.151	17.109	17.271	17.109	17.271	142.500	1.900
NO.7+10.00	17.084	19.230	19.136	17.076	17.296	17.076	17.296	150.000	7.500
IP.6	17.124	19.191	19.141	17.101	17.324	17.101	17.324	156.988	6.988
NO.8	17.157	19.178	19.141	17.119	17.339	17.119	17.339	160.000	3.012
NO.8+3.20	17.144	19.196	18.731	17.101	17.343	17.101	17.343	163.200	3.200
NO.9	17.148	19.210	18.772	17.121	17.327	17.121	17.327	180.000	16.800
IP.7	17.073	19.266	18.767	17.073	17.323	17.073	17.323	187.997	7.997
NO.10	17.154	19.279	18.703	17.149	17.335	17.149	17.335	200.000	12.003
IP.8	17.076	19.652	18.900	17.076	17.328	17.076	17.328	219.676	19.676
NO.11	17.082	19.603	18.900	17.078	17.328	17.078	17.328	220.000	0.324
NO.12	17.123	19.628	18.873	17.064	17.364	17.064	17.364	240.000	20.000
IP.9	17.270	19.636	18.814	17.273	17.370	17.273	17.370	248.589	8.589
NO.13	17.466	19.637	18.799	17.422	17.522	17.422	17.522	260.000	11.411

令和7年度 工事番号第 202500062号

南相馬市原町区北新田字本町 地内

側溝新設事業排水路整備 (北新田地区1工区その3) 工事

本線支線縦断図

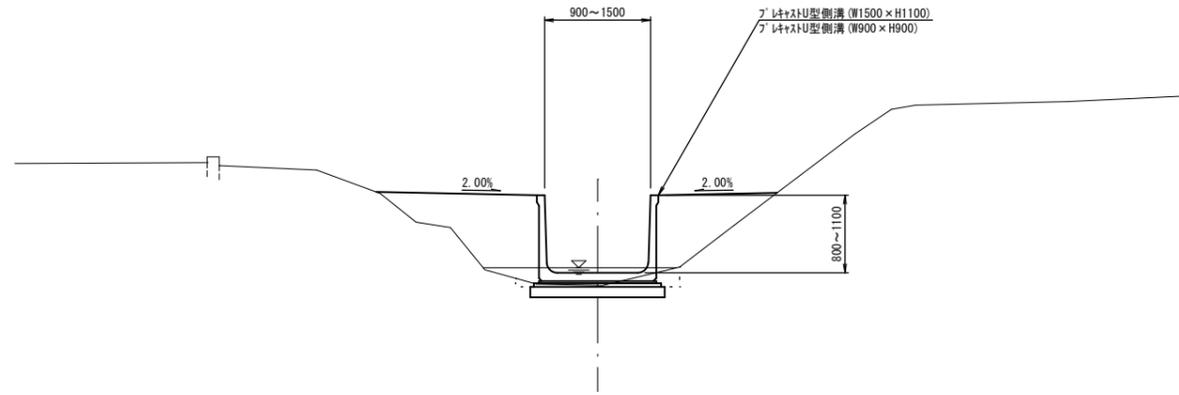
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	3/15
測量	(株)大和田測量設計 3年 3月26日	主任技術者	猪狩 猛
設計	(株)大和田測量設計 3年 3月26日	管理技術者	鈴木 仁

南相馬市役所

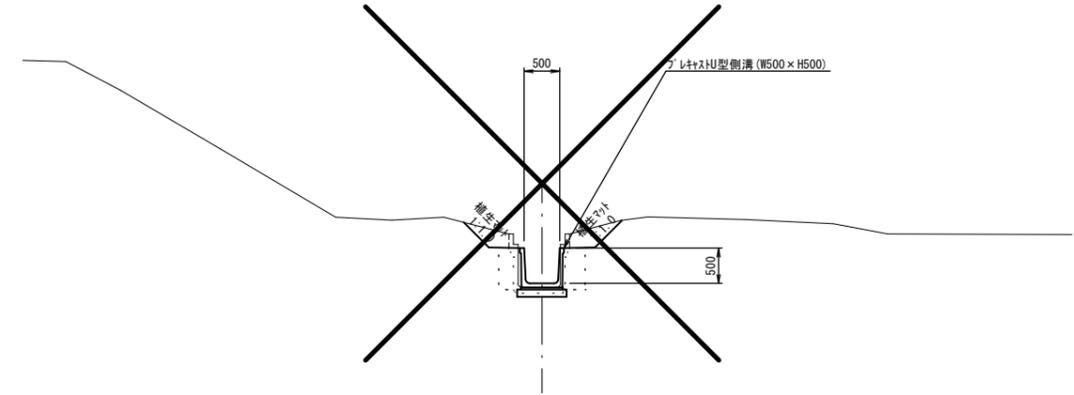
標準横断図

S=1:50

本線排水路



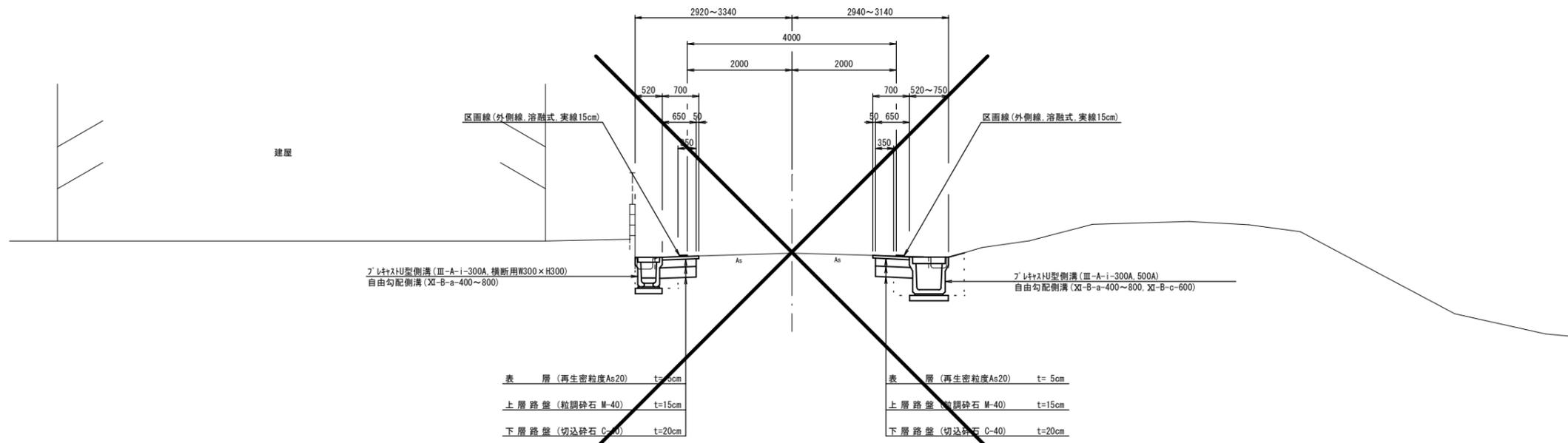
支線排水路



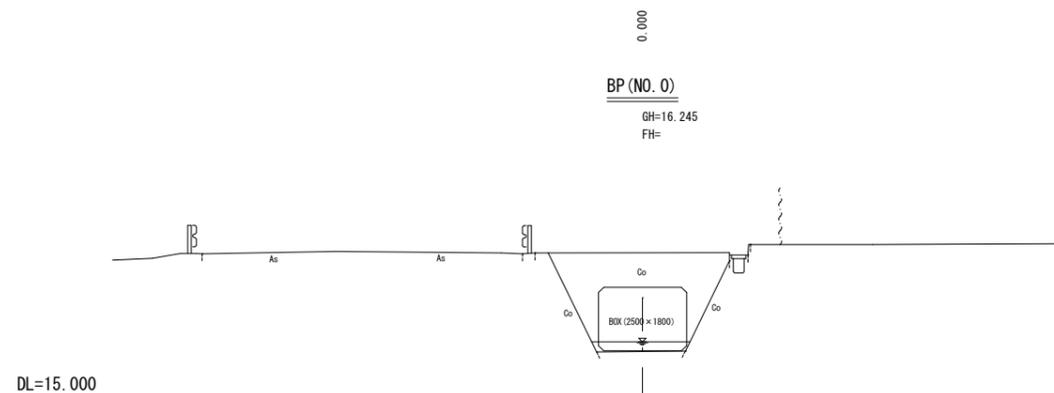
市道北新田4号線

左側側溝

右側側溝

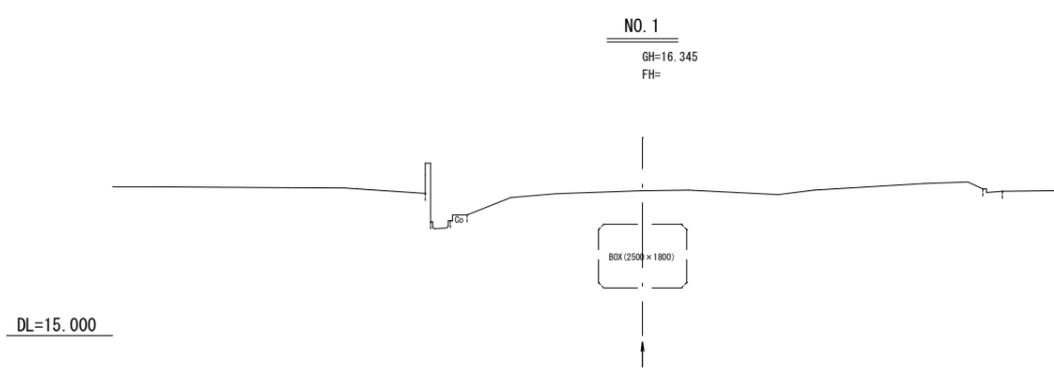


令和7年度 工事番号第 2025000662号			
南相馬市原町区北新田字本町 地内			
側溝新設事業排水路整備 (北新田地区1工区その3) 工事			
標準横断図			
縮尺	S=1:50	図面番号	4/15
測量		主任技術者	
設計	(株)大和田測量設計 3年3月26日	管理技術者	鈴木 仁
南相馬市役所			



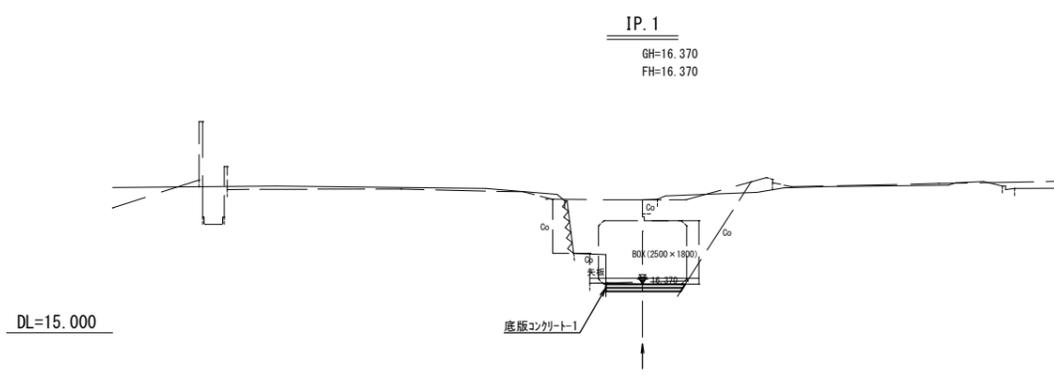
BP (NO. 0)

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 m ²
		小規模	0.0 m ²
		埋戻し	1.0m ≤ W < 4.0m
		W < 1.0m	0.0 m ²



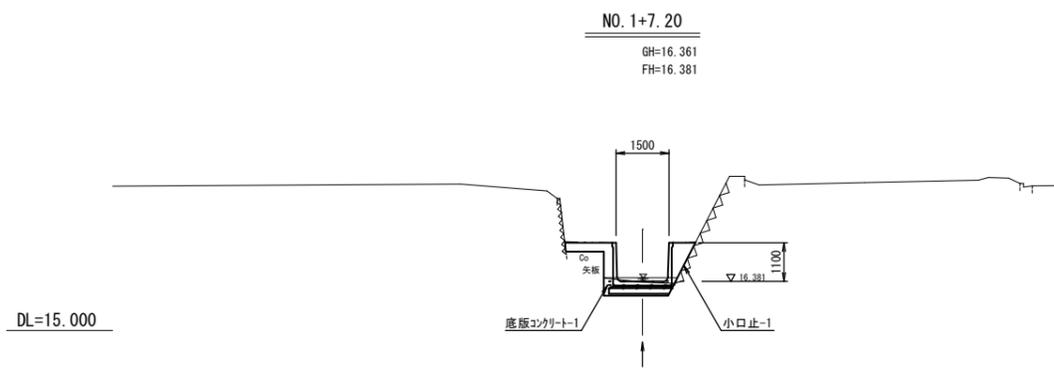
NO. 1

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 m ²
		小規模	0.0 m ²
		埋戻し	1.0m ≤ W < 4.0m
		W < 1.0m	0.0 m ²



IP. 1

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.5 m ²
		小規模	0.0 m ²
		埋戻し	1.0m ≤ W < 4.0m
		W < 1.0m	0.0 m ²

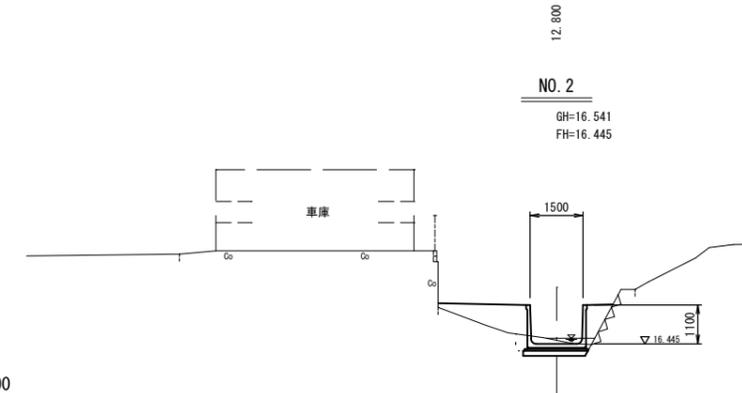


NO. 1+7.20

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.4 m ²
		小規模	0.0 m ²
		埋戻し	1.0m ≤ W < 4.0m
		W < 1.0m	0.0 m ²

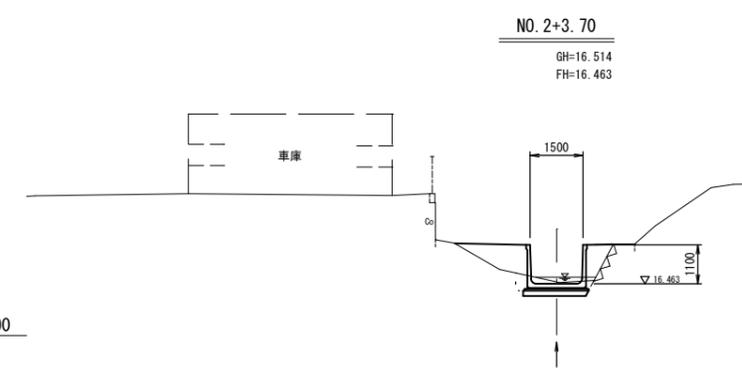
NO. 1+7.20

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	1.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.7 m ²
		小規模	0.0 m ²
		埋戻し	1.0m ≤ W < 4.0m
		W < 1.0m	0.1 m ²



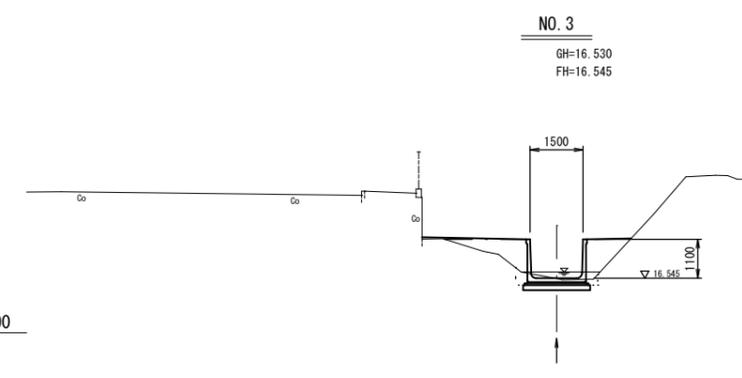
NO. 2

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	1.9 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.7 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.3 m ²
		小規模	0.0 m ²
		埋戻し	1.0m ≤ W < 4.0m
		W < 1.0m	0.2 m ²



NO. 2+3.70

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	1.6 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.7 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.3 m ²
		小規模	0.0 m ²
		埋戻し	1.0m ≤ W < 4.0m
		W < 1.0m	0.2 m ²



NO. 3

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	1.8 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.1 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.5 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.3 m ²
		小規模	0.0 m ²
		埋戻し	1.0m ≤ W < 4.0m
		W < 1.0m	0.2 m ²

BP~NO. 3

令和 7年度 工事番号第 202500062号

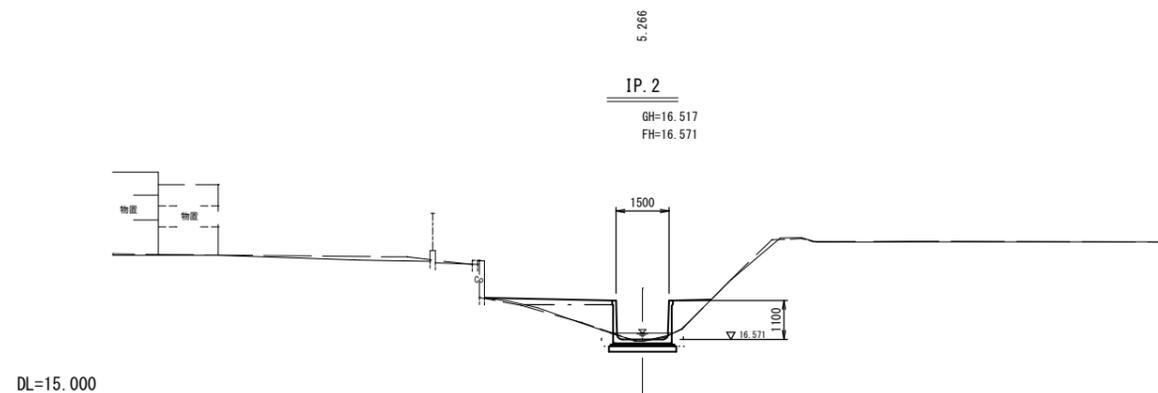
南相馬市原町区北新田字本町 地内

側溝新設事業排水路整備 (北新田地区1工区その3) 工事

本線支線横断面図 (1/5)

縮尺	S=1:100	図面番号	5/15
測量	(株)大和田測量設計 3年 3月26日	主任技術者	猪狩 猛
設計	(株)大和田測量設計 3年 3月26日	管理技術者	鈴木 仁

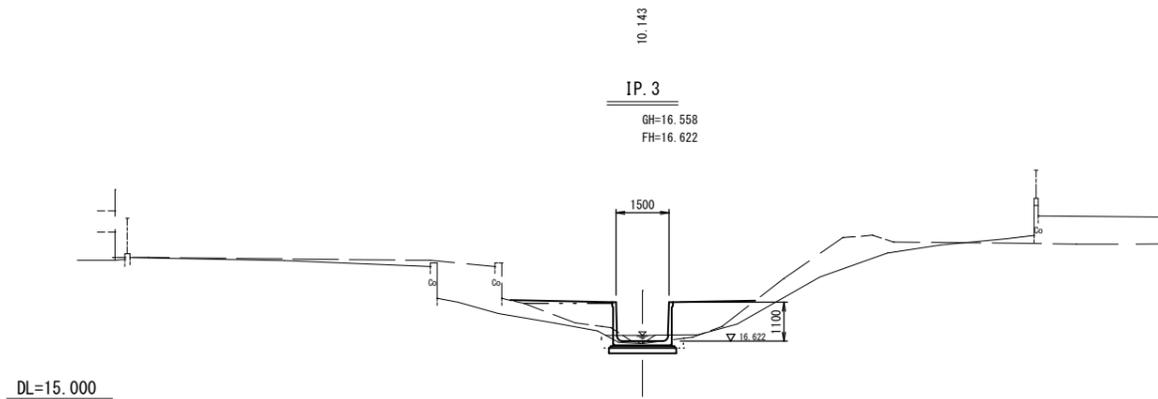
南相馬市役所



IP.2

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	1.6 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.4 m ²
		4.0m ≤ W	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.7 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.3 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.3 m ²	

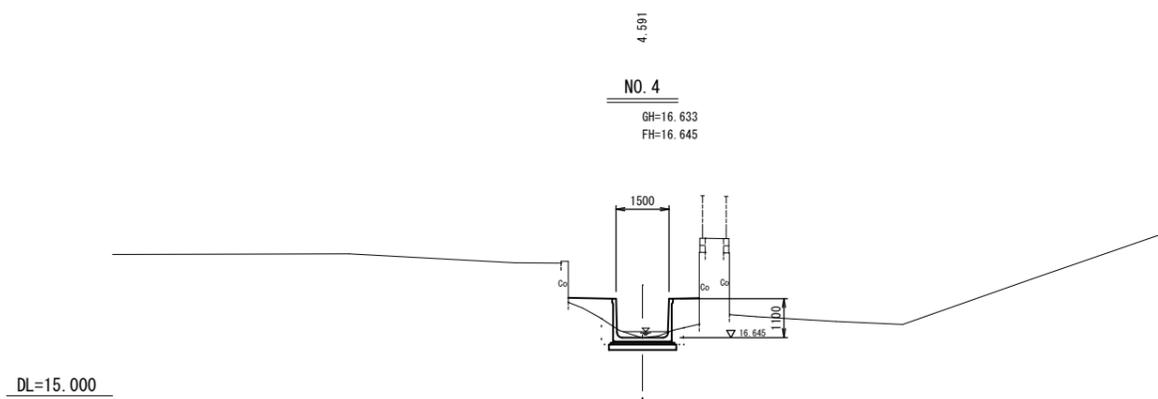
DL=15.000



IP.3

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	2.7 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.2 m ²
		4.0m ≤ W	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.7 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.3 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.3 m ²	

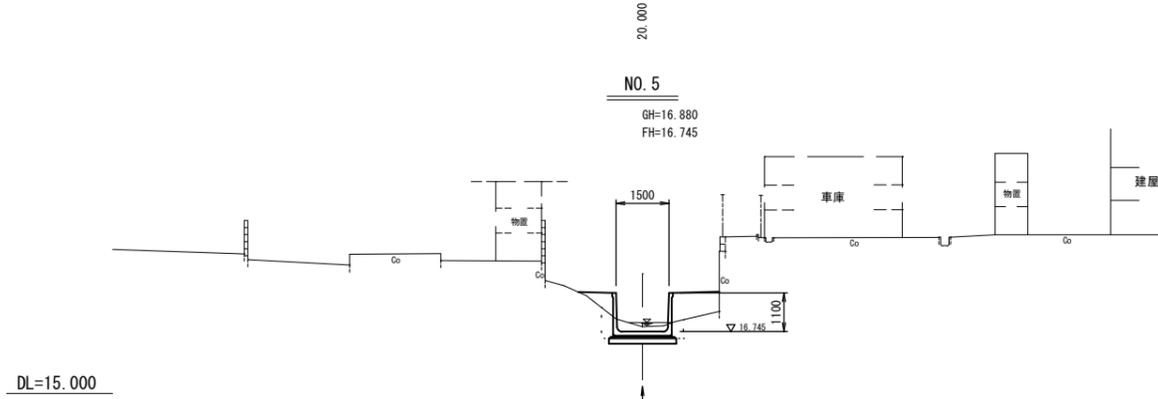
DL=15.000



NO.4

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	1.2 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
		4.0m ≤ W	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.8 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.3 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.3 m ²	

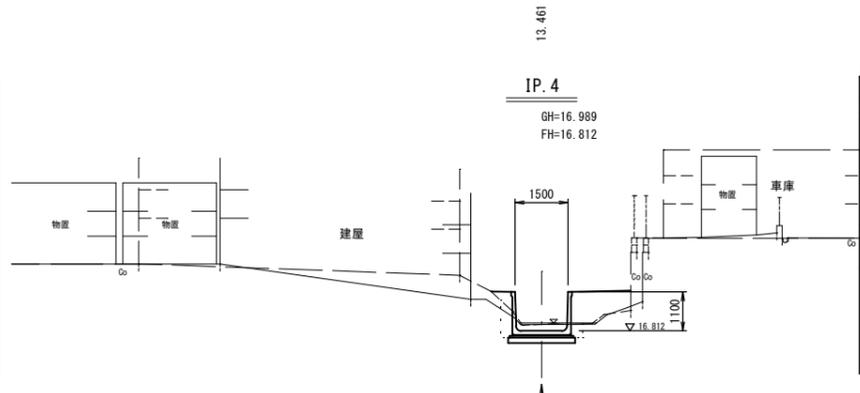
DL=15.000



NO.5

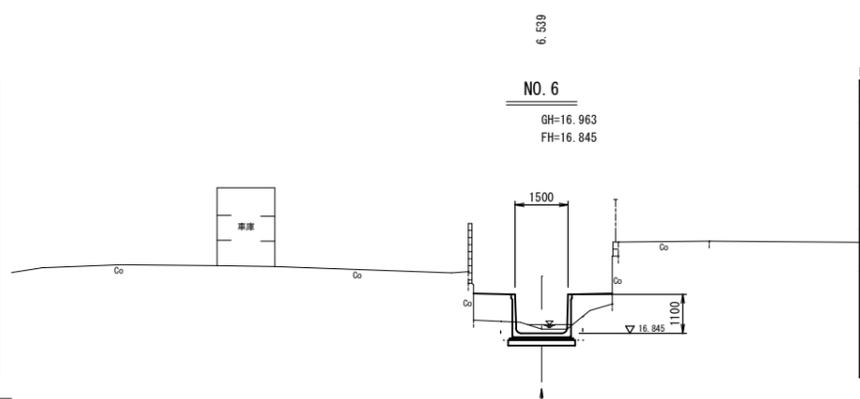
レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	1.2 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
		4.0m ≤ W	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	1.1 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.3 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.4 m ²	

DL=15.000



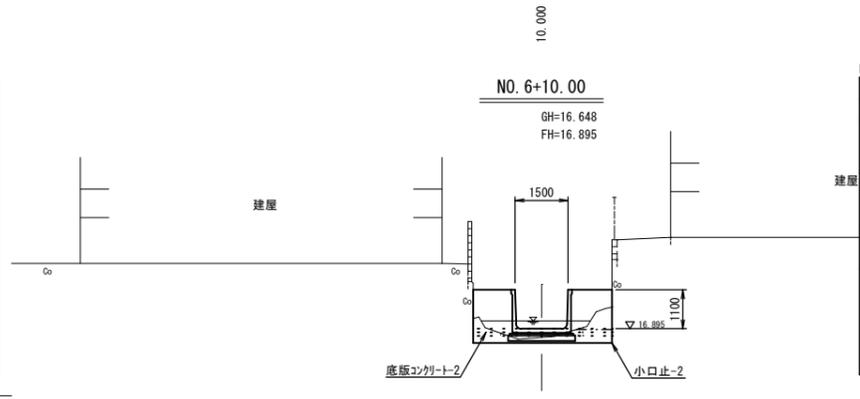
IP.4

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	1.4 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
		4.0m ≤ W	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	1.1 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.3 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.5 m ²	



NO.6

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	1.4 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
		4.0m ≤ W	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	1.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.3 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.3 m ²	



NO.6+10.00

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	2.2 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
		4.0m ≤ W	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.2 m ²
	埋戻し	小規模	0.1 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.1 m ²	

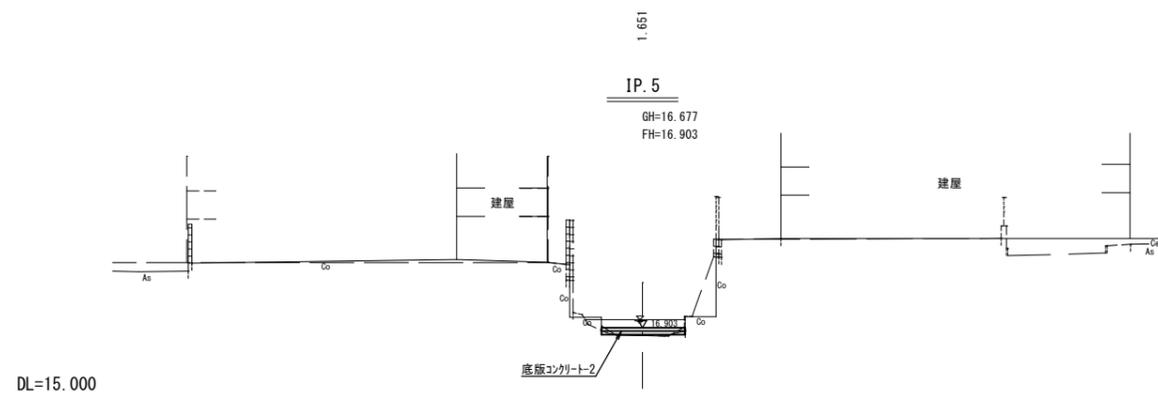


NO.6+10.00

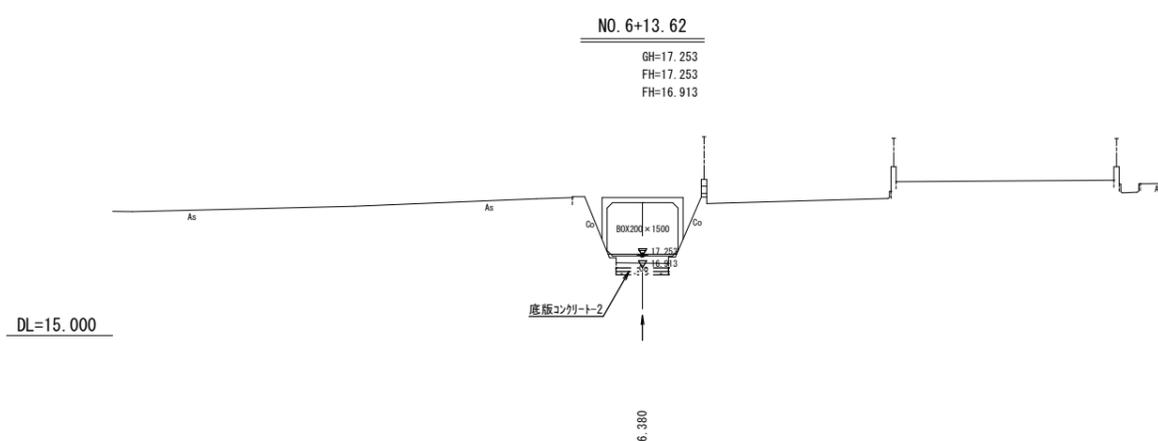
レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
		4.0m ≤ W	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.2 m ²
	埋戻し	小規模	0.6 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.0 m ²	

IP.2~NO.6+10.00

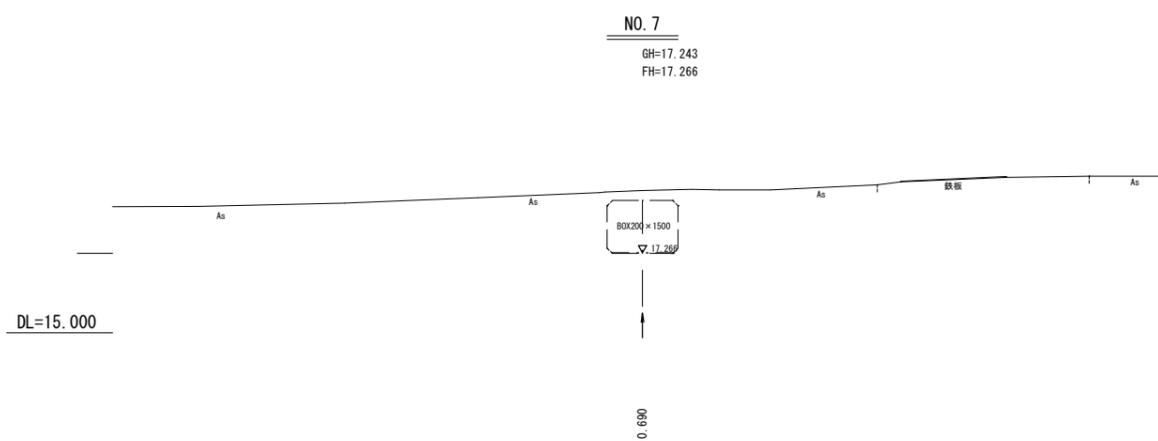
令和7年度 工事番号第 202500062号
 南相馬市原町区北新田字本町 地内
 制溝新設事業排水路整備 (北新田地区1工区その3) 工事
 本線支線横断面図 (2/5)
 縮尺 S=1:100 図面番号 6/15
 測量 (株)大和田測量設計 3年3月26日 主任 猪狩 猛
 設計 (株)大和田測量設計 3年3月26日 管理 鈴木 仁
 南相馬市役所



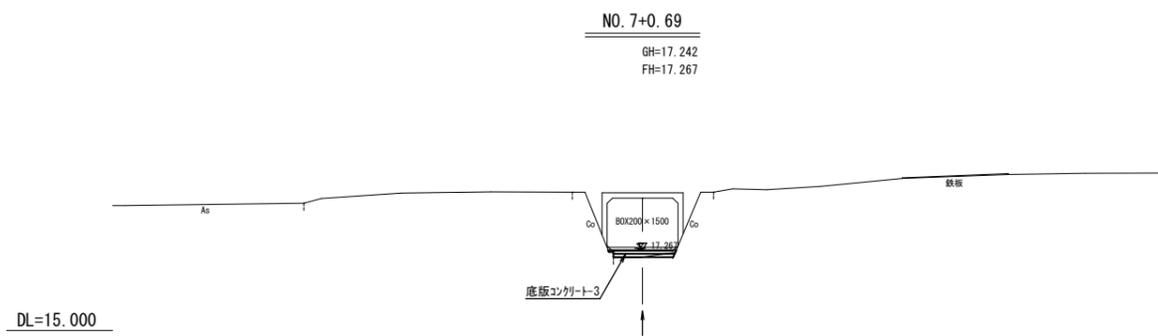
IP.5	種別	規格	数量
掘削工	掘削	小規模(標準)	0.0 m2
		W<2.5m	0.0 m2
盛土工	路体(築堤)盛土	2.5m≦W<4.0m	0.0 m2
		4.0m≦W	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m≦W<2.0m	0.0 m2
	埋戻し	小規模	0.1 m2
		1.0m≦W<4.0m	0.0 m2
	W<1.0m	0.0 m2	



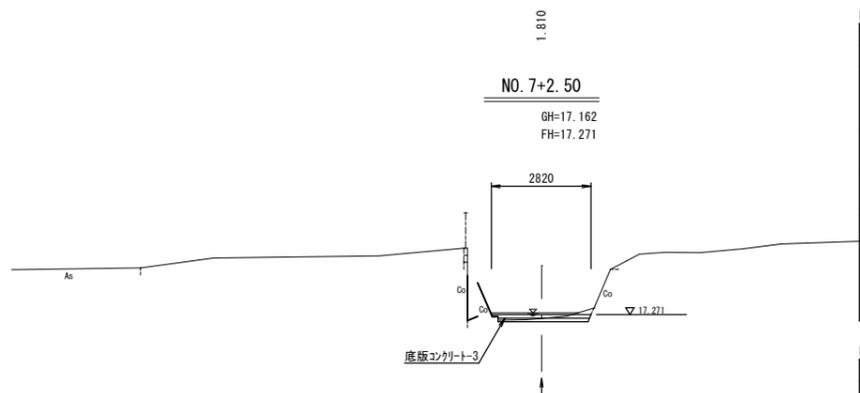
NO.6+13.62	種別	規格	数量
掘削工	掘削	小規模(標準)	0.0 m2
		W<2.5m	0.0 m2
盛土工	路体(築堤)盛土	2.5m≦W<4.0m	0.0 m2
		4.0m≦W	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m≦W<2.0m	0.0 m2
	埋戻し	小規模	0.1 m2
		1.0m≦W<4.0m	0.0 m2
	W<1.0m	0.0 m2	



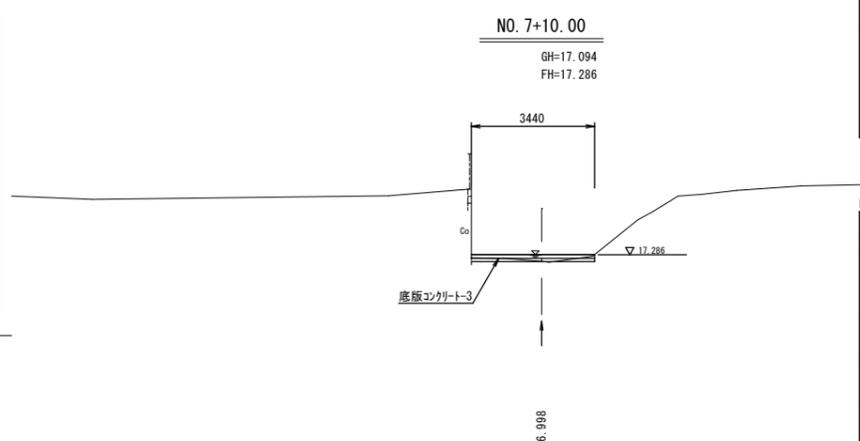
NO.7	種別	規格	数量
掘削工	掘削	小規模(標準)	0.0 m2
		W<2.5m	0.0 m2
盛土工	路体(築堤)盛土	2.5m≦W<4.0m	0.0 m2
		4.0m≦W	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m≦W<2.0m	0.0 m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m≦W<4.0m	0.0 m2
	W<1.0m	0.0 m2	



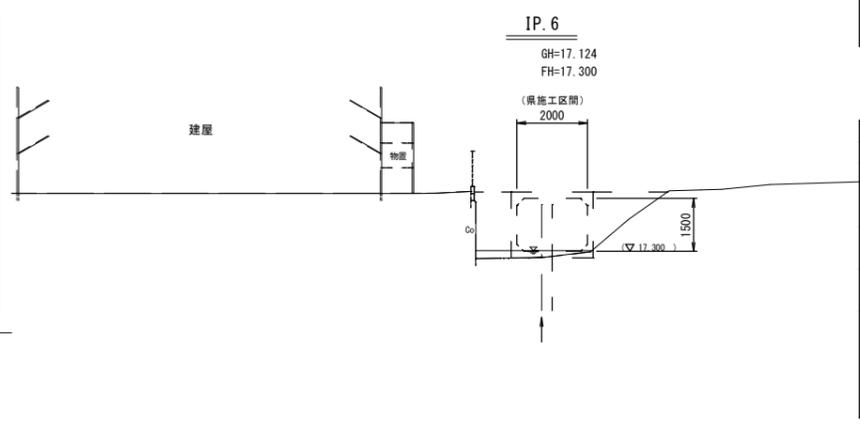
NO.7+0.69	種別	規格	数量
掘削工	掘削	小規模(標準)	0.0 m2
		W<2.5m	0.0 m2
盛土工	路体(築堤)盛土	2.5m≦W<4.0m	0.0 m2
		4.0m≦W	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m≦W<2.0m	0.0 m2
	埋戻し	小規模	0.1 m2
		1.0m≦W<4.0m	0.0 m2
	W<1.0m	0.0 m2	



NO.7+2.50	種別	規格	数量
掘削工	掘削	小規模(標準)	0.0 m2
		W<2.5m	0.0 m2
盛土工	路体(築堤)盛土	2.5m≦W<4.0m	0.0 m2
		4.0m≦W	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.3 m2
		1.0m≦W<2.0m	0.0 m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m≦W<4.0m	0.0 m2
	W<1.0m	0.0 m2	



NO.7+2.50	種別	規格	数量
掘削工	掘削	小規模(標準)	0.0 m2
		W<2.5m	0.0 m2
盛土工	路体(築堤)盛土	2.5m≦W<4.0m	0.0 m2
		4.0m≦W	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m≦W<2.0m	0.0 m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m≦W<4.0m	0.0 m2
	W<1.0m	0.0 m2	



NO.7+10.00	種別	規格	数量
掘削工	掘削	小規模(標準)	0.0 m2
		W<2.5m	0.0 m2
盛土工	路体(築堤)盛土	2.5m≦W<4.0m	0.0 m2
		4.0m≦W	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.3 m2
		1.0m≦W<2.0m	0.0 m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m≦W<4.0m	0.0 m2
	W<1.0m	0.0 m2	

IP.6	種別	規格	数量
掘削工	掘削	小規模(標準)	0.0 m2
		W<2.5m	0.0 m2
盛土工	路体(築堤)盛土	2.5m≦W<4.0m	0.0 m2
		4.0m≦W	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		植生シート	0.0 m
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m≦W<2.0m	0.0 m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m≦W<4.0m	0.0 m2
	W<1.0m	0.0 m2	

IP.5~IP.6

令和7年度 工事番号第 202500062号

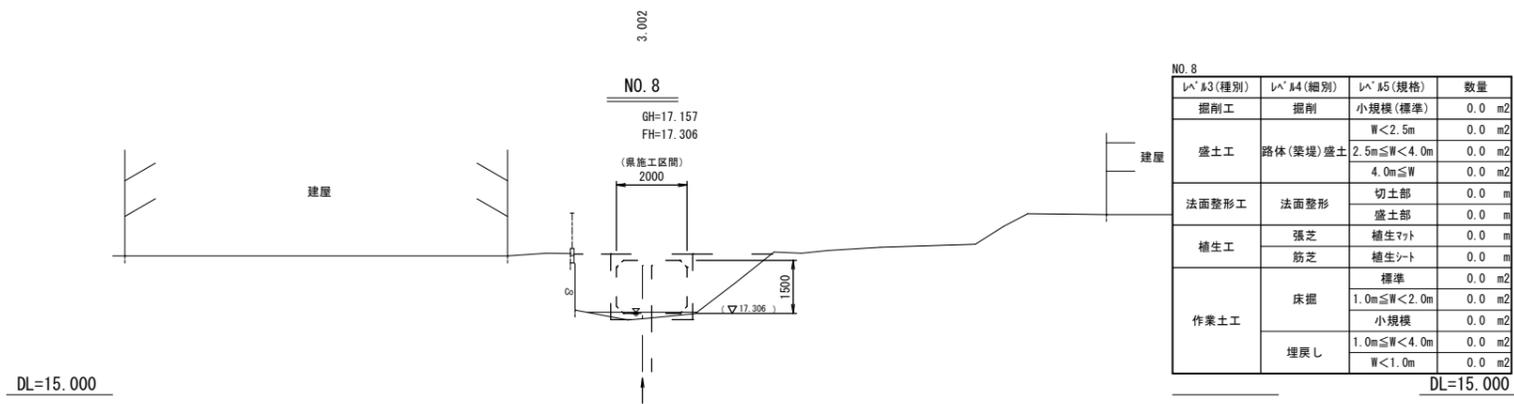
南相馬市原町区北新田字本町 地内

側溝新設事業排水路整備(北新田地区1工区その3)工事

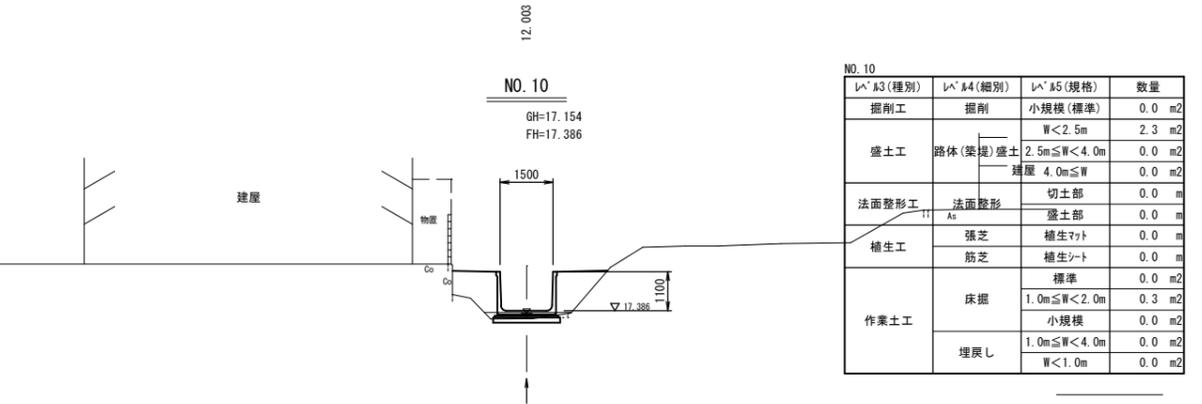
本線支線横断面 (3/5)

縮尺	S=1:100	図面番号	7/15
測量	(株)大和田測量設計 3年3月26日	主任技術者	猪狩 猛
設計	(株)大和田測量設計 3年3月26日	管理技術者	鈴木 仁

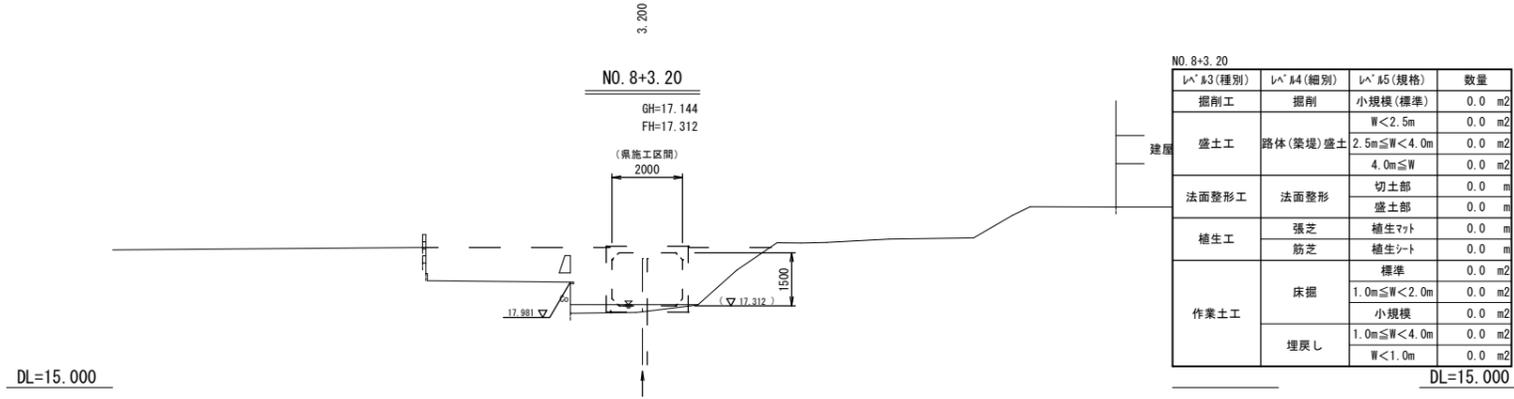
南相馬市役所



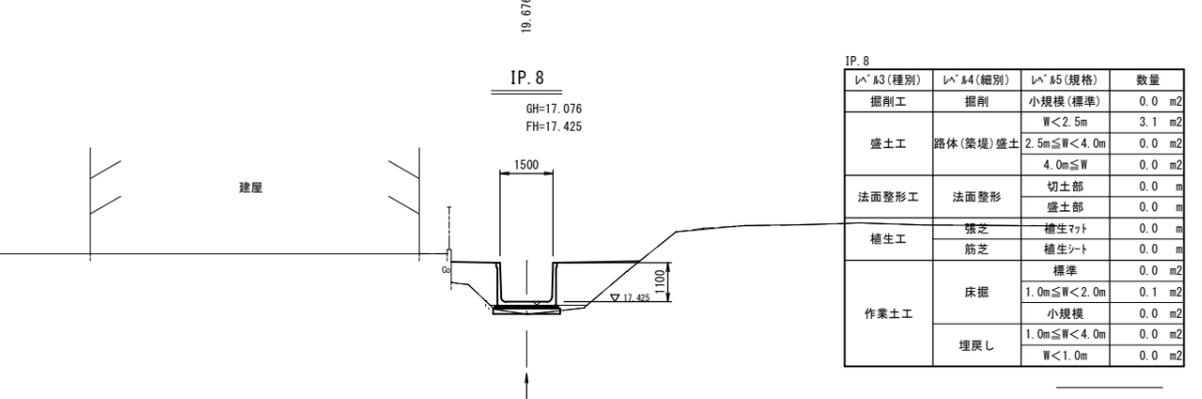
レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m2
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m2
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
	W < 1.0m	0.0 m2	



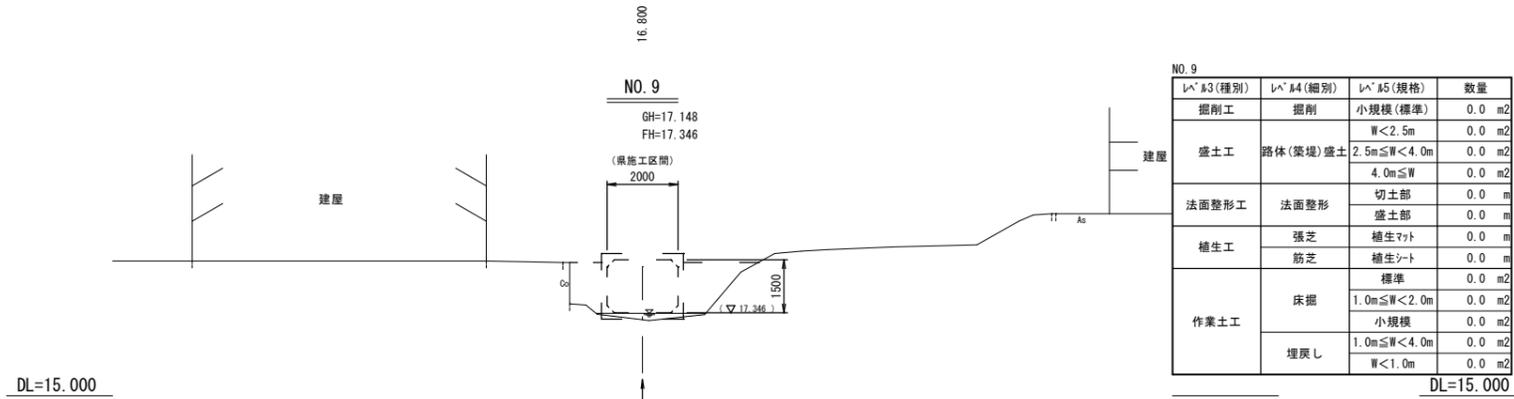
レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m2
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	2.3 m2
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.3 m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
	W < 1.0m	0.0 m2	



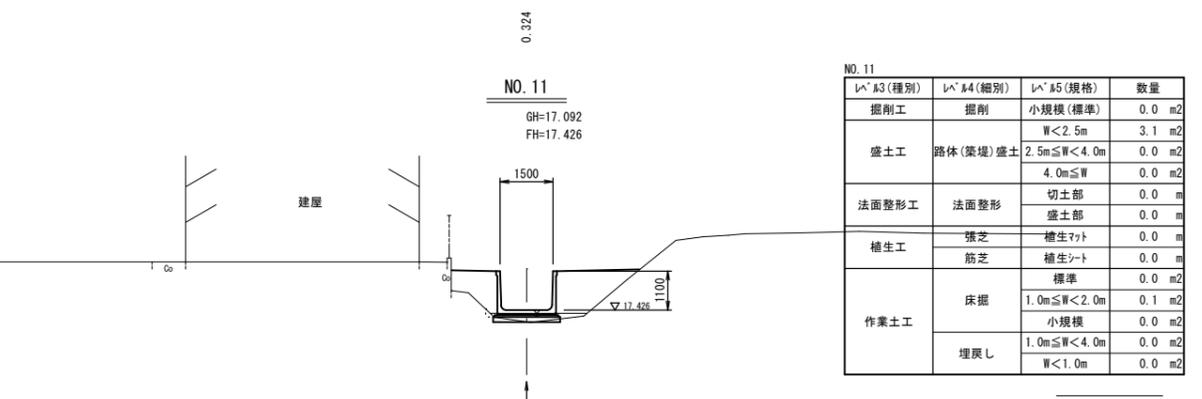
レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m2
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m2
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
	W < 1.0m	0.0 m2	



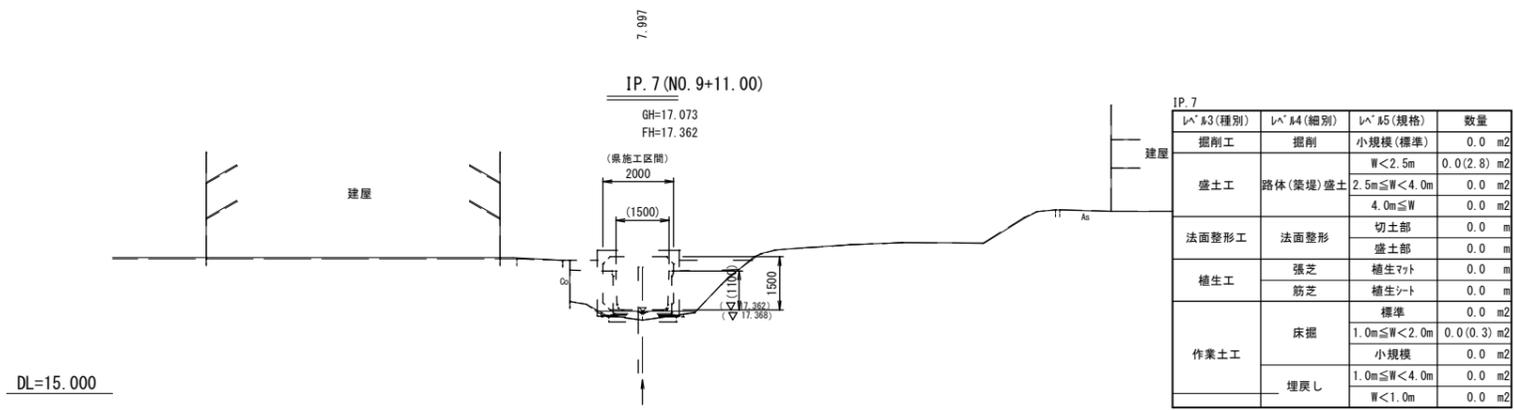
レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m2
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	3.1 m2
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.1 m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
	W < 1.0m	0.0 m2	



レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m2
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m2
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
	W < 1.0m	0.0 m2	



レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m2
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	3.1 m2
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.1 m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
	W < 1.0m	0.0 m2	



レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m2
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 (2.8) m2
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 (0.3) m2
	埋戻し	小規模	0.0 m2
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m2
	W < 1.0m	0.0 m2	

NO. 8~NO. 11

令和 7年度 工事番号第 202500062号

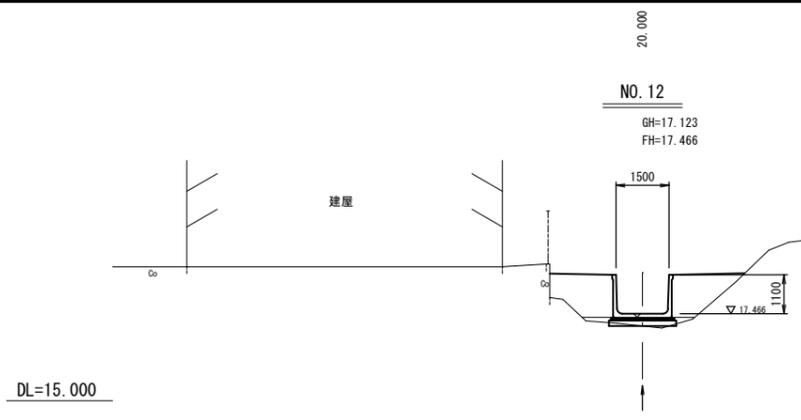
南相馬市原町区北新田字本町 地内

側溝新設事業排水路整備 (北新田地区1工区その3) 工事

本線支線横断面 (4/5)

縮尺	S=1:100	図面番号	8/15
測量	(株)大和田測量設計 3年 3月26日	主任技術者	猪狩 猛
設計	(株)大和田測量設計 3年 3月26日	管理技術者	鈴木 仁

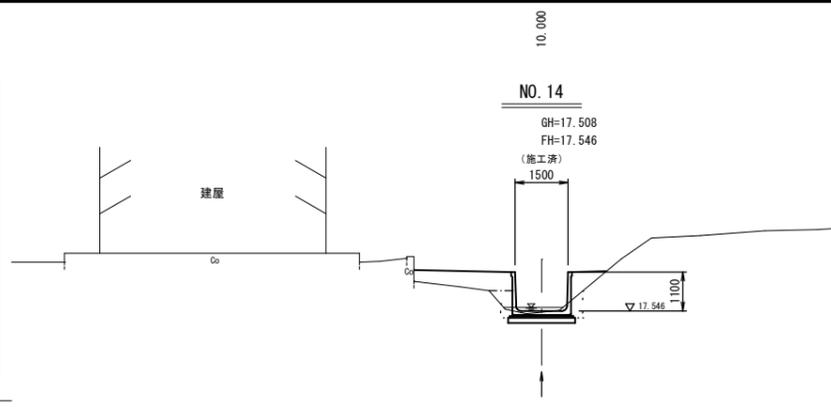
南相馬市役所



NO. 12
GH=17.123
FH=17.466

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	3.7 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 m ²
	埋戻し	小規模	0.1 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.0 m ²	

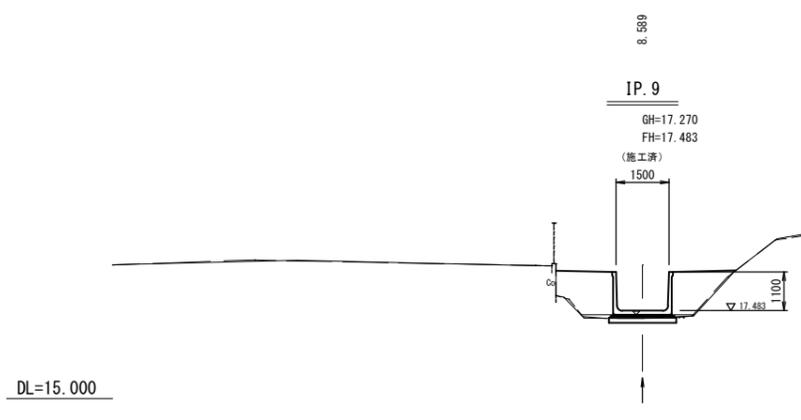
DL=15.000



NO. 14
GH=17.508
FH=17.546
(施工済)

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.0 m ²	

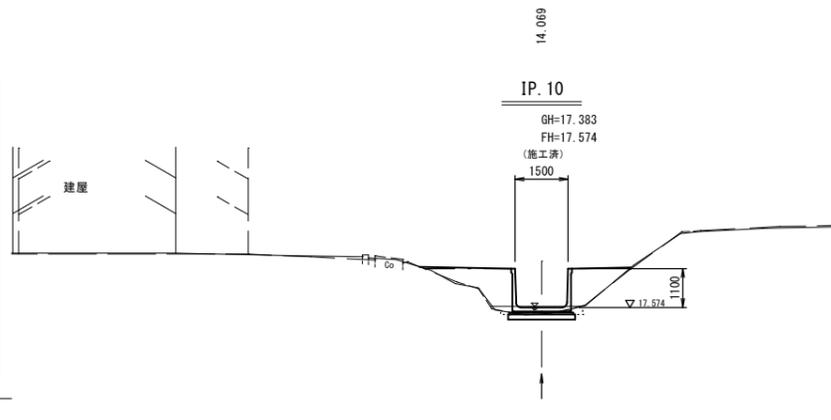
DL=15.000



IP. 9
GH=17.270
FH=17.483
(施工済)

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.3 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.0 m ²	

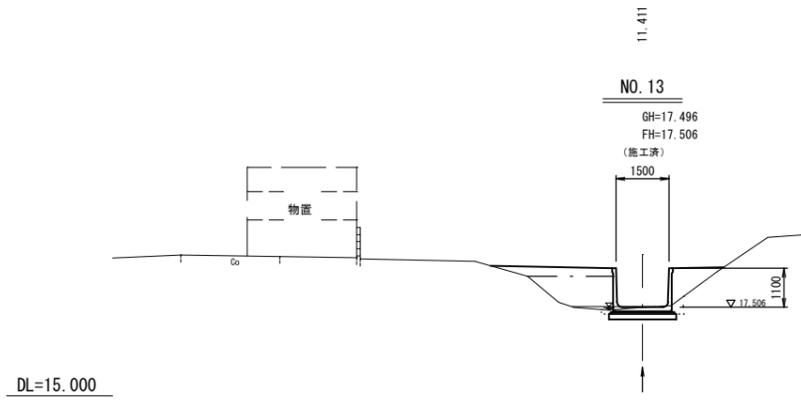
DL=15.000



IP. 10
GH=17.383
FH=17.574
(施工済)

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.0 m ²	

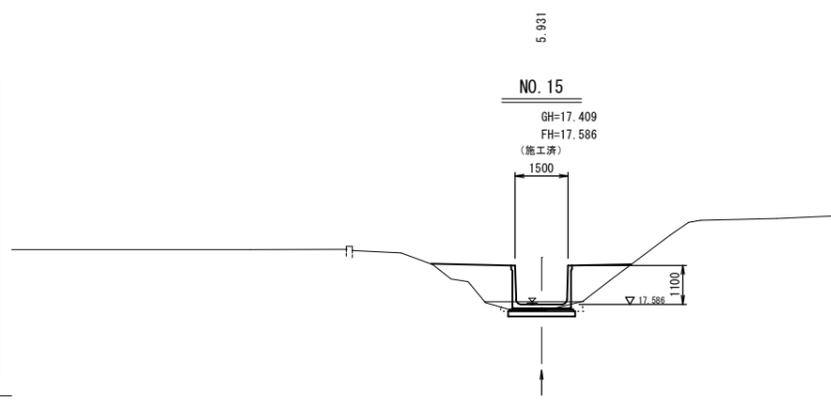
DL=15.000



NO. 13
GH=17.496
FH=17.506
(施工済)

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.0 m ²	

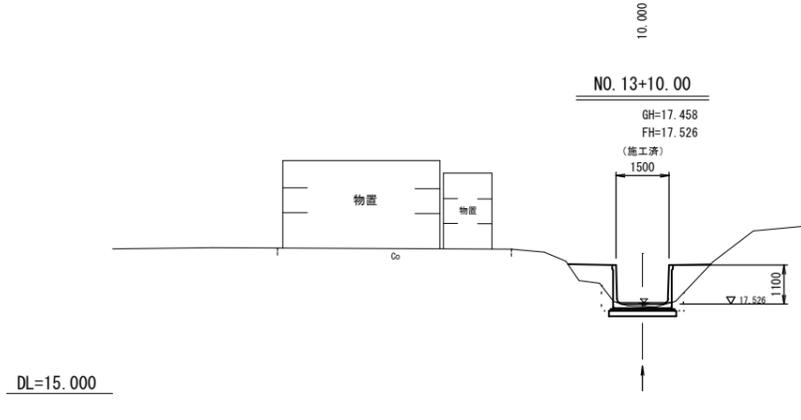
DL=15.000



NO. 15
GH=17.409
FH=17.586
(施工済)

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.0 m ²	

DL=15.000



NO. 13+10.00
GH=17.458
FH=17.526
(施工済)

レベ #3 (種別)	レベ #4 (細別)	レベ #5 (規格)	数量
掘削工	掘削	小規模 (標準)	0.0 m ²
盛土工	路体 (築堤) 盛土	W < 2.5m	0.0 m ²
		2.5m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
法面整形工	法面整形	切土部	0.0 m
		盛土部	0.0 m
植生工	張芝	植生マット	0.0 m
		筋芝	植生シート
作業土工	床掘	標準	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 2.0m	0.0 m ²
	埋戻し	小規模	0.0 m ²
		1.0m ≤ W < 4.0m	0.0 m ²
	W < 1.0m	0.0 m ²	

DL=15.000

NO. 12~NO. 15

令和 7年度 工事番号第 202500062号

南相馬市原町区北新田字本町 地内

側溝新設事業排水路整備 (北新田地区1工区その3) 工事

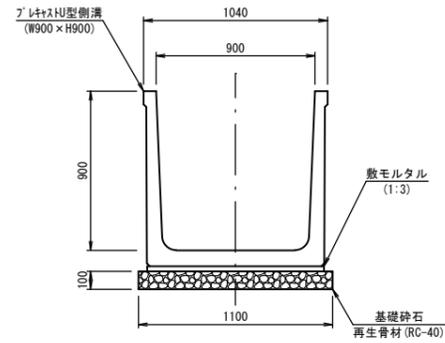
本線支線横断面 (5/5)

縮尺	S=1:100	図面番号	9/15
測量	(株)大和田測量設計 3年 3月26日	主任技術者	猪狩 猛
設計	(株)大和田測量設計 3年 3月26日	管理技術者	鈴木 仁

南相馬市役所

構造図(1)

プレキャストU型側溝
(W900×H900)
S=1:20

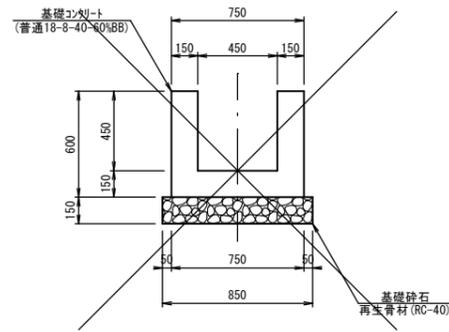


プレキャストU型側溝 (W900×H900) 材料表 10.0m当り

名称	単位	数量
プレキャストU型側溝 (W900×H900)	個	5.0
敷モルタル (1:3)	m ³	0.300
基礎砕石 t=10cm 再生骨材 (RC-40)	m ²	11.00

参考重量 W=1091kg/2m

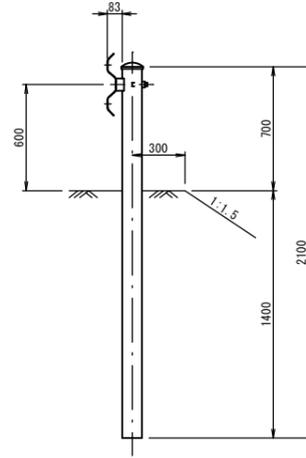
現場打水路
(W450×H450)
S=1:20



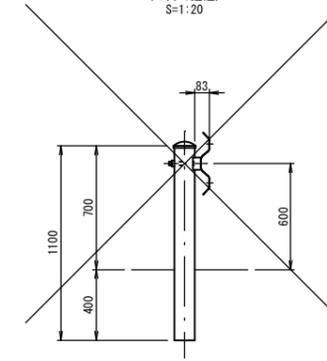
現場打水路 (W450×H450) 材料表 10.0m当り

名称	単位	数量
コンクリート (普通18-8-40-60%BB)	m ³	2.475
型枠	m ²	24.00
基礎砕石 t=15cm 再生骨材 (RC-40)	m ²	8.50

ガードレール撤去再設置
(土中埋込)
S=1:20

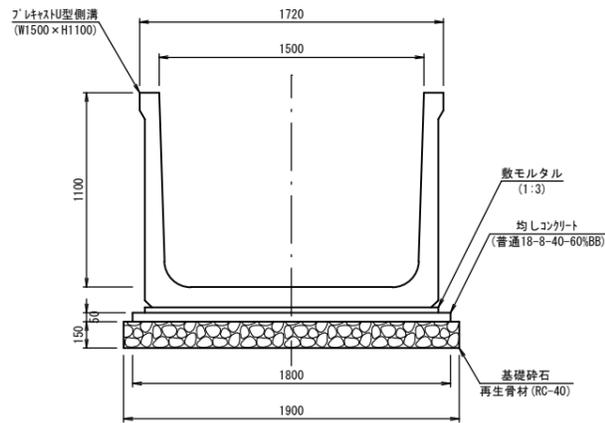


ガードレール撤去再設置
(コンクリート埋込)
S=1:20



盛土 (購入土) V=2.8×2.3×1.02 = 6.6 m³ (延長はCAD測定)
(W<2.5m)

プレキャストU型側溝
(W1500×H1100)
S=1:20



プレキャストU型側溝 (W1500×H1100) 材料表 10.0m当り

名称	単位	数量
プレキャストU型側溝 (W1500×H1100)	個	5.0
敷モルタル (1:3)	m ³	0.498
均しコンクリート (普通18-8-40-60%BB)	m ³	0.900
基礎砕石 t=15cm 再生骨材 (RC-40)	m ²	19.00

参考重量 W=1,980kg/2m

プレキャストU型側溝 (W900×H900)
プレキャストU型側溝 (W1500×H1100)
ガードレール撤去再設置 (土中)

令和7年度 工事番号第 2025000662号

南相馬市原町区北新田字本町 地内

側溝新設事業排水路整備 (北新田地区1工区その3) 工事

構造図 (1)

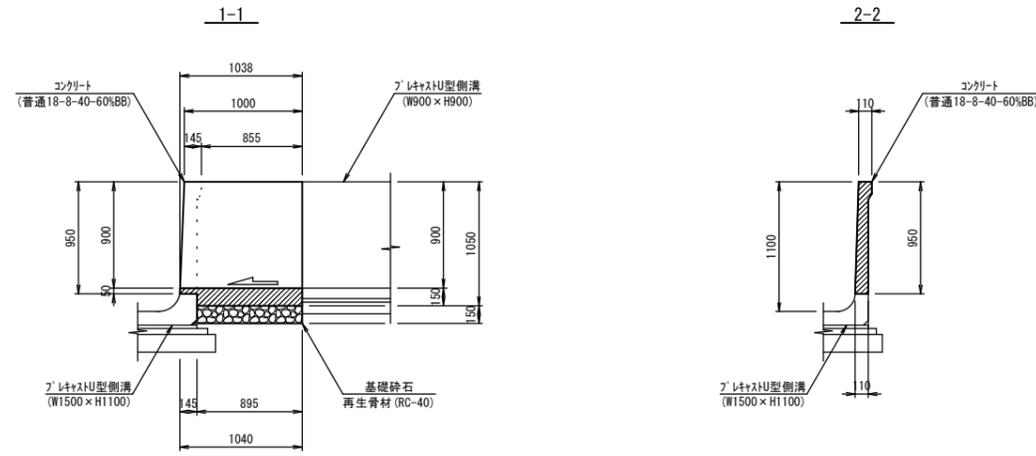
縮尺	図示	図面番号	10/15
測量		年月日	主任技術者
設計	(株)大和田測量設計	3年3月26日	管理技術者 鈴木 仁

南相馬市役所

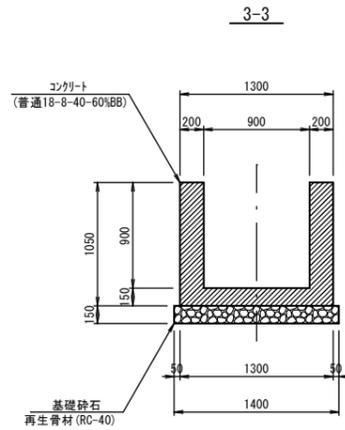
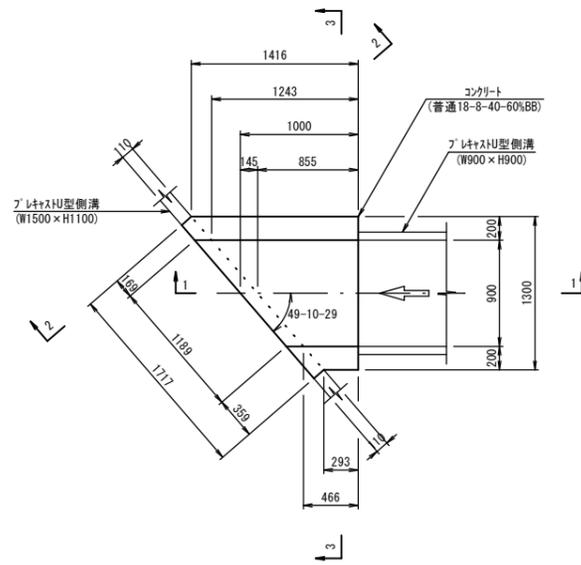
構造図(2)

接続工

S=1:30



平面図

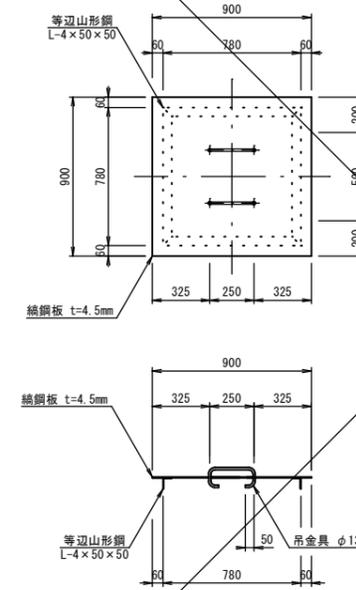


接続工(1.0箇所当り)

コンクリート (普通18-8-40-60%BB)	$V=1.300 \times 1.050 \times (0.855+0.895) \times 1/2 + 0.110 \times 0.950 \times 1.717$	
	$-0.900 \times 0.900 \times 1.000$	= 0.56 m ³
型枠 (小型構造物)	$A=1.050 \times 4 \times (0.855+0.895) \times 1/2 + 0.145 \times 0.950 \times 2$	
	$+ (1.300 \times 1.050 - 0.900 \times 0.900) + (1.717 \times 0.950 - 1.189 \times 0.900)$	= 5.1 m ²
基礎砕石 (t=15cm) (再生骨材RC-40)	$A=1.400 \times 0.895$	= 1.3 m ²

縞鋼板蓋

みぞ寸法800×800
S=1:20

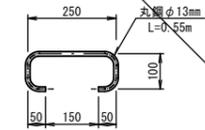


縞鋼板蓋 みぞ寸法800×800(1.0枚当り)

縞鋼板 (t=4.5mm)	$W=0.90 \times 0.90 \times 36.99 \text{kg/m}^2$	= 30.0 kg
等辺山形鋼 (L-4×50×50)	$W=0.75 \times 4 \times 3.06 \text{kg/m}$	= 9.5 kg
丸鋼 (φ13mm)	$W=(0.25+0.10 \times 2+0.05 \times 2) \times 1.04 \text{kg/m} \times 2$	= 1.1 kg
全重量	$W=30.0+9.5+1.1$	= 40.6 kg

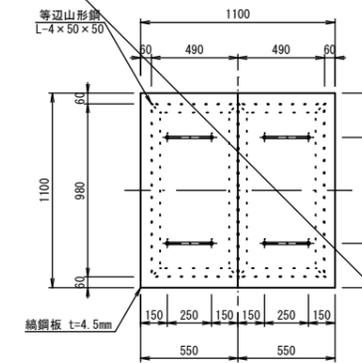
吊金具詳細図

(丸鋼φ13mm)
S=1:10



縞鋼板蓋(2枚組)

みぞ寸法1000×1000
S=1:20



縞鋼板蓋(2枚組) みぞ寸法1000×1000(1.0枚当り)

縞鋼板 (t=4.5mm)	$W=1.10 \times 0.55 \times 36.99 \text{kg/m}^2 \times 2$	= 44.8 kg
等辺山形鋼 (L-4×50×50)	$W=(0.98 \times 2+0.49 \times 2) \times 3.06 \text{kg/m} \times 2$	= 18.0 kg
丸鋼 (φ13mm)	$W=(0.25+0.10 \times 2+0.05 \times 2) \times 1.04 \text{kg/m} \times 2 \times 2$	= 2.3 kg
全重量	$W=44.8+18.0+2.3$	= 65.1 kg

吊金具詳細図

(丸鋼φ13mm)
S=1:10



接続工

令和7年度 工事番号第 2025000662号

南相馬市原町区北新田字本町 地内

側溝新設事業排水路整備(北新田地区1工区その3) 工事

構造図(2)

縮尺	図示	図面番号	11/15
測量		年月日	主任技術者
設計	(株)大和田測量設計	3年3月26日	管理技術者 鈴木 仁

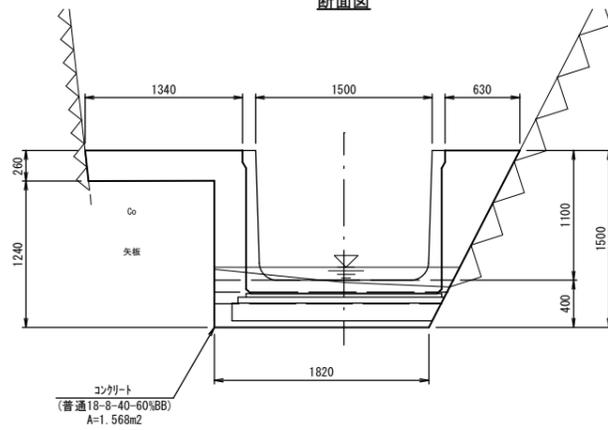
南相馬市役所

構造図(3)

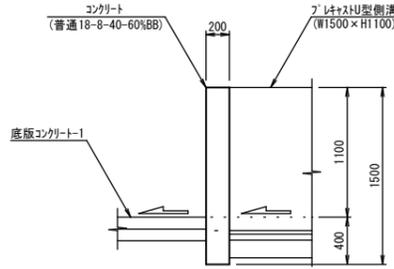
小口止-1

S=1:30

断面図

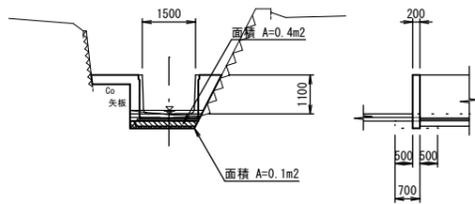


側面図



土工図

S=1:100



作業土工(1.0箇所当り)

床 掘 (小規模) $V=0.1 \times 0.500 + 0.4 \times 0.700 = 0.3 \text{ m}^3$

埋 戻 (小規模) $V=0.1 \times 0.500 + 0.4 \times 0.500 = 0.3 \text{ m}^3$

小口止-1(1.0箇所当り)

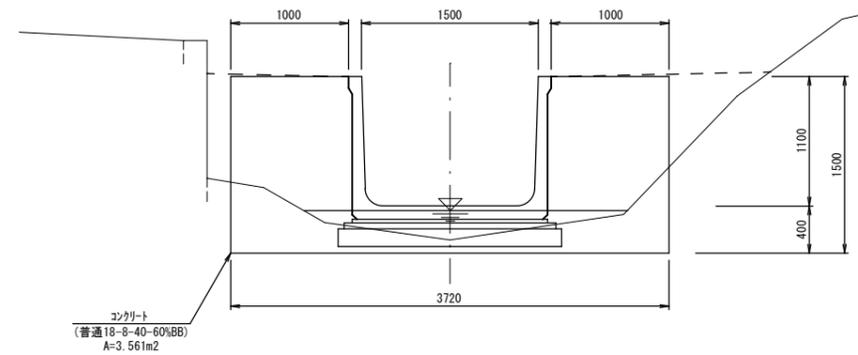
コンクリート (普通18-8-40-60%BB) $V=1.568 \times 0.200 = 0.31 \text{ m}^3$

型 枠 (小型構築物) $A=1.568 \times 2 = 3.1 \text{ m}^2$

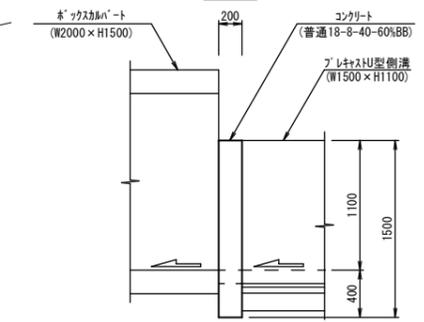
小口止-3

S=1:30

断面図

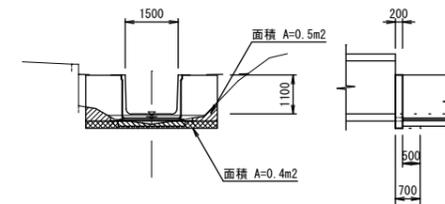


側面図



土工図

S=1:100



作業土工(1.0箇所当り)

床 掘 (小規模) $V=0.5 \times 0.500 + 0.4 \times 0.700 = 0.5 \text{ m}^3$

埋 戻 (小規模) $V=0.5 \times 0.500 + 0.4 \times 0.500 = 0.5 \text{ m}^3$

小口止-3(1.0箇所当り)

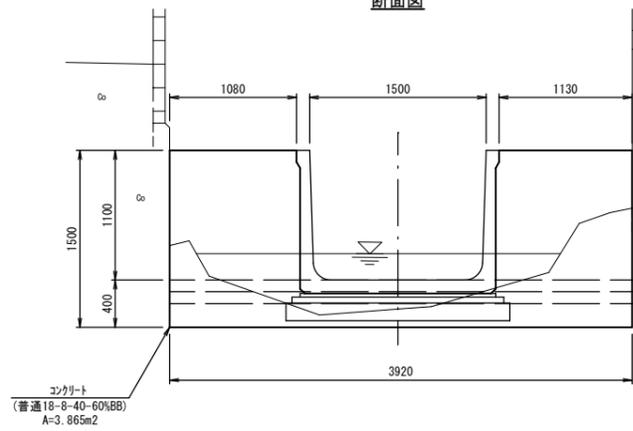
コンクリート (普通18-8-40-60%BB) $V=3.561 \times 0.200 = 0.71 \text{ m}^3$

型 枠 (小型構築物) $A=3.561 \times 2 + 1.500 \times 0.200 \times 2 = 7.7 \text{ m}^2$

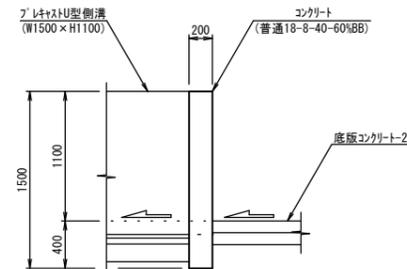
小口止-2

S=1:30

断面図

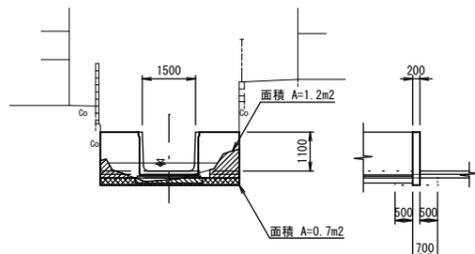


側面図



土工図

S=1:100



作業土工(1.0箇所当り)

床 掘 (小規模) $V=1.2 \times 0.500 + 0.7 \times 0.700 = 1.1 \text{ m}^3$

埋 戻 (小規模) $V=1.2 \times 0.500 + 0.7 \times 0.5 = 1.0 \text{ m}^3$

小口止-2(1.0箇所当り)

コンクリート (普通18-8-40-60%BB) $V=3.865 \times 0.200 = 0.77 \text{ m}^3$

型 枠 (小型構築物) $A=3.865 \times 2 = 7.7 \text{ m}^2$

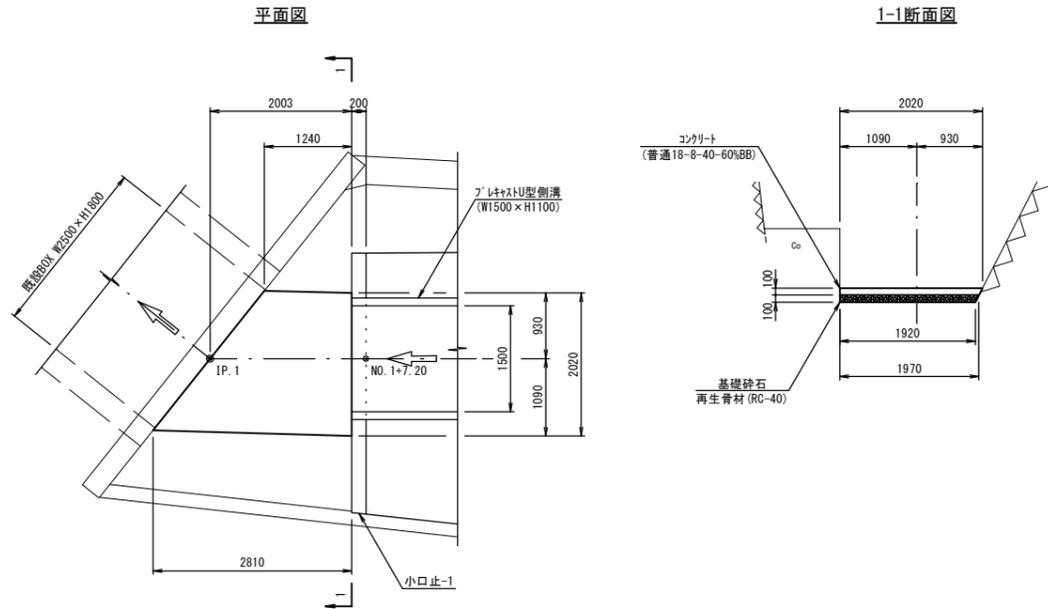
小口止-1~3

令和 7年度 工事番号第 2025000662号			
南相馬市原町区北新田字信田 地内外			
側溝新設事業排水路整備(北新田地区1工区その3)			
構造図(3)			
縮尺	図示	図面番号	12/15
測量		年月日	主任技術者
設計	(株)大和田測量設計	3年3月26日	管理技術者 鈴木 仁
南相馬市役所			

構造図(4)

底板コンクリート-1

S=1:50



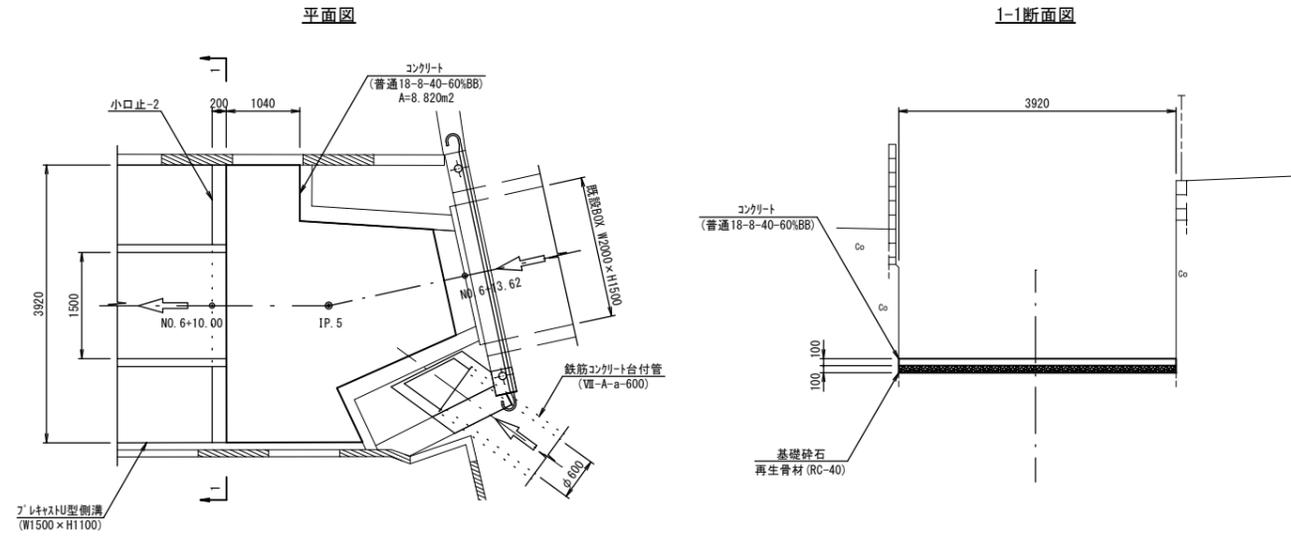
底板コンクリート-1 (1.0箇所当り)

コンクリート (普通18-8-40-60%BB) $V = (2.020 + 1.970) \times 1/2 \times 0.100 \times (1.240 + 2.810) \times 1/2 = 0.40 \text{ m}^3$

基礎砕石 (t=10cm) (再生骨材RC-40) $A = (1.970 + 1.920) \times 1/2 \times (1.240 + 2.810) \times 1/2 = 3.9 \text{ m}^2$

底板コンクリート-2

S=1:50



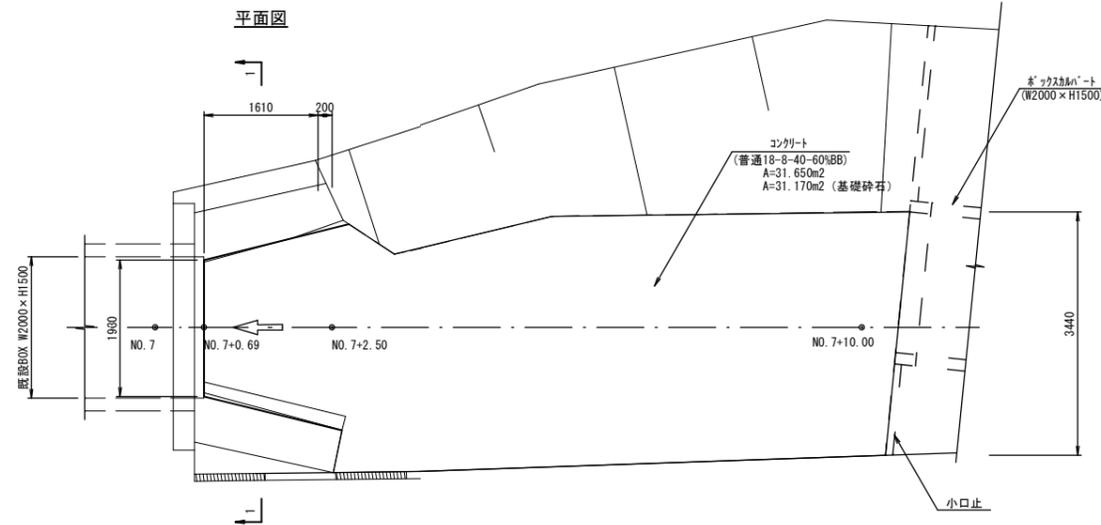
底板コンクリート-2 (1.0箇所当り)

コンクリート (普通18-8-40-60%BB) $V = 8.820 \times 0.100 = 0.88 \text{ m}^3$

基礎砕石 (t=10cm) (再生骨材RC-40) $A = 8.8 \text{ m}^2$

底板コンクリート-3

S=1:50



1-1断面図

底板コンクリート-3 (1.0箇所当り)

コンクリート (普通18-8-40-60%BB) $V = 31.650 \times 0.100 = 3.17 \text{ m}^3$

基礎砕石 (t=10cm) (再生骨材RC-40) $A = 31.2 \text{ m}^2$

底板コンクリート-1~3

令和 7年度 工事番号第 2025000662号

南相馬市原町区北新田字信田 地内外

側溝新設事業排水路整備 (北新田地区1工区その3)

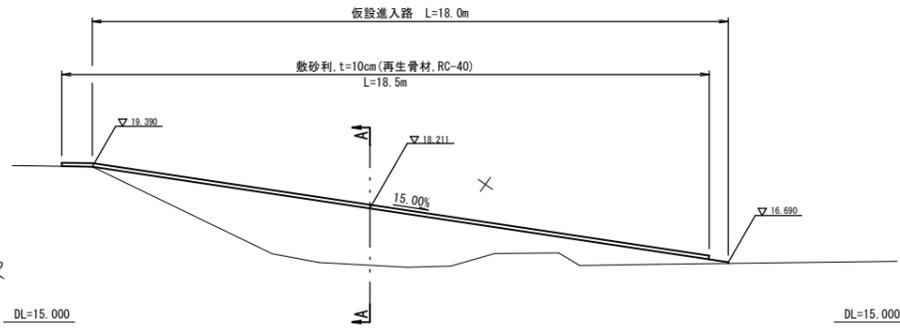
構造図 (4)

縮尺	図示	図面番号	13/15
測量	年月日	主任技術者	
設計	(株)大和田測量設計	3年 3月26日	管理技術者 鈴木 仁

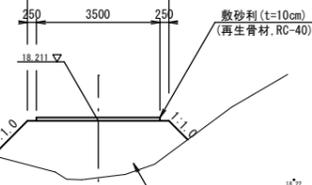
南相馬市役所

仮設進入路工図

断面図
S=1:100



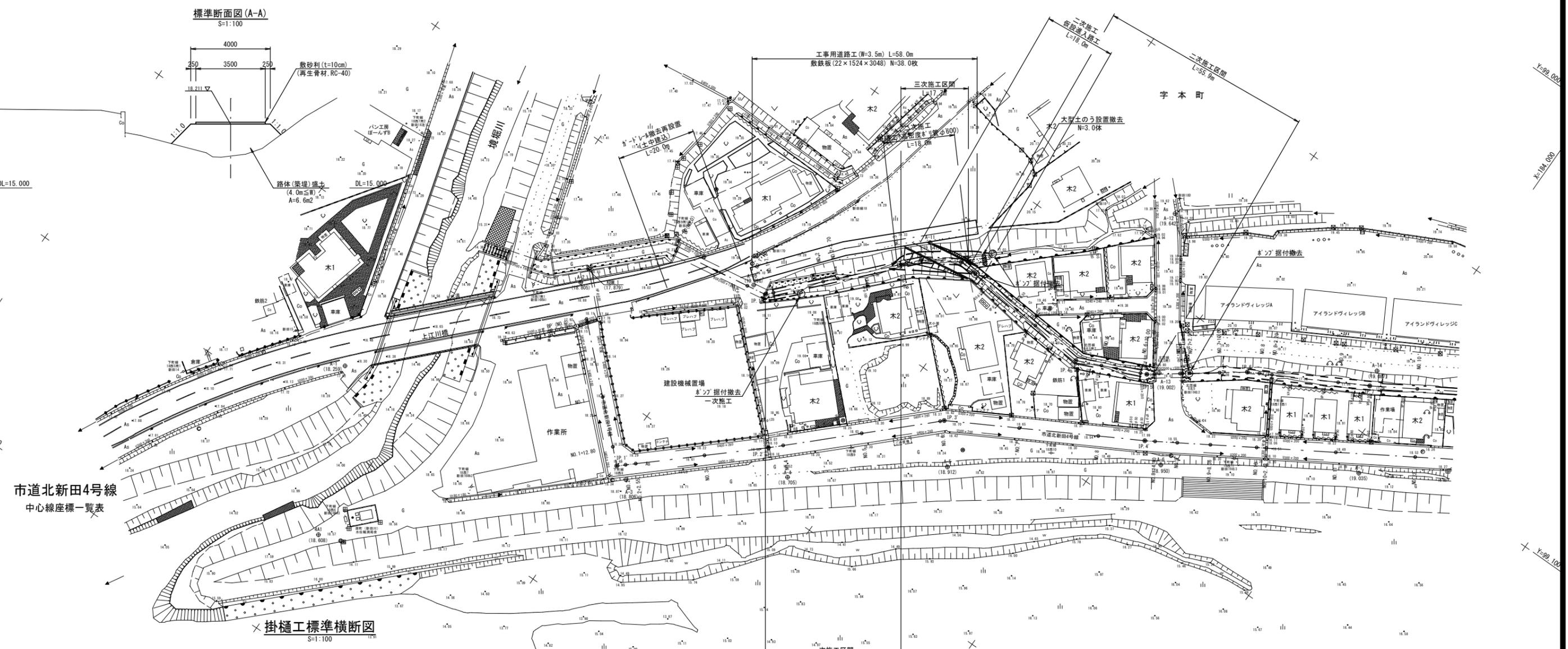
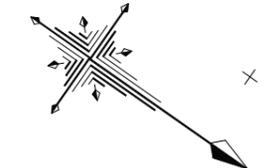
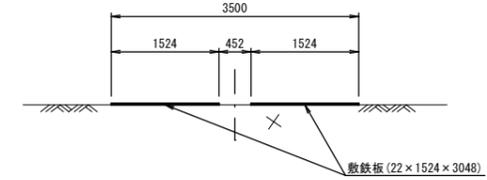
標準断面図 (A-A)
S=1:100



仮設工図(1)

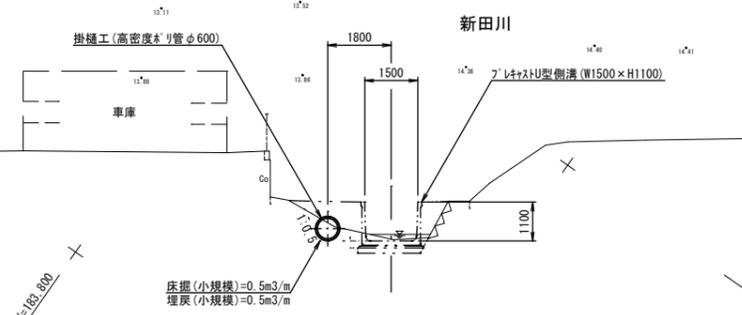
南相馬市原町区
北新田字信田

工事用道路工断面図
S=1:50



市道北新田4号線
中心線座標一覧表

掛樋工標準横断面図
S=1:100



世界測地系 (測地成果2011)

令和7年度 工事番号第 202500062号

南相馬市原町区北新田字本町 地内

側溝新設事業排水路整備 (北新田地区1工区その3) 工事

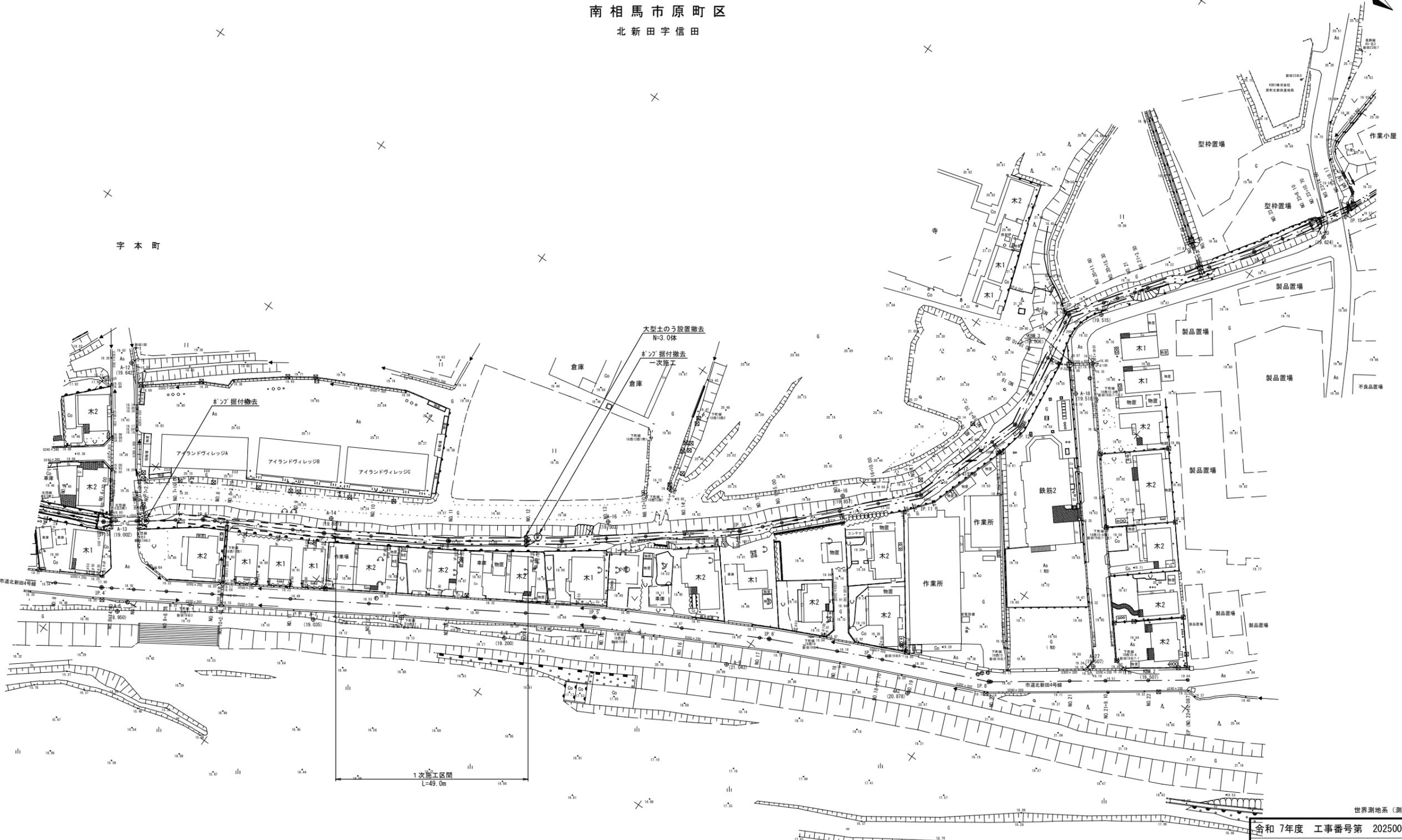
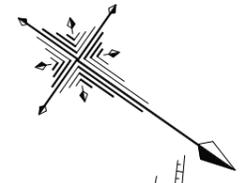
仮設工図 (1/2)

縮尺	S=1:500	図面番号	14/15
測量	(株)大和田測量設計 3年3月26日	主任技術者	猪狩 猛
設計	(株)大和田測量設計 3年3月26日	管理技術者	鈴木 仁

南相馬市役所

仮設工図(2)

南相馬市原町区
北新田字信田



字本町

字信田

世界測地系(測地成果2011)

令和7年度 工事番号第 202500062号			
南相馬市原町区北新田字本町 地内			
側溝新設事業排水路整備(北新田地区1工区その3)工事			
仮設工図 (2/2)			
縮尺	S=1:500	図面番号	15/15
測量	(株)大和田測量設計 3年3月26日	主任技術者	猪狩 猛
設計	(株)大和田測量設計 3年3月26日	管理技術者	鈴木 仁
南相馬市役所			